

平成27年度

一般財団法人下関市公営施設管理公社

事業報告書及び決算書

一般財団法人下関市公営施設管理公社

目 次

○ 事業概要	1
I. 評議員・役員名簿	2
II. 理事会・評議員会の開催状況	3
III. 事業報告書	
実施事業等会計	
実施事業	3
その他会計	
1. 火の山地区観光施設	4
2. 下関市火の山ロープウェイ	5
3. 下関市勤労青少年ホーム	6
4. 唐戸市場駐車場	7
5. 下関市長府体育館	8
6. 下関市市民プール	9
7. 下関市彦島体育館	10
8. 下関市立美術館	11
9. 下関市勤労者総合福祉センター	12
10. 長府庭園	13
11. 下関市ふれあい健康ランド	14
12. 長府毛利邸	15
13. 粗大ごみ等受付センター	16
14. 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場	17
15. 下関市満珠荘	18
16. 下関市営宿舎サングリーン菊川 下関市菊川温泉プール	19
17. 売店	20
18. 駐車場	21
法人会計	
本社	23
○ 平成27年度 利用状況表	24
○ 財務諸表及び附属明細書並びに財産目録	29
貸借対照表	30
正味財産増減計算書	31
貸借対照表内訳表	33
正味財産増減計算書内訳表	35
財務諸表に対する注記	37
附属明細書	39
財産目録	40
○ 監査報告	42

事業概要

当公社は、平成25年4月、国の公益法人制度改革により、従来の民法上の財団法人から一般社団財團法に基づく一般財団法人へ移行し、現在、組織体制や経営基盤の強化に努めています。また、市出資法人としての性格から、当公社の業務は下関市等が設置する公の施設の管理運営といった公益活動が主たる業務となります。近年、ライフスタイルの変化や余暇活動の多様化などから、個別の施設に対する市民ニーズを的確に捉えて、最少の経費で最大の効果をもたらす効率的かつ効果的な事業運営が求められています。そしてそれは、現行の指定管理者制度の中で施設管理者に課せられた責務でもあります。

こうした社会状況の変化を受けて、当公社の存続問題を契機に平成25年度からスタートした「公社経営改革」の取組は、下関市の公的支援の最終年度となる3年目の正念場を迎えたが、経営検討委員会の意見書や下関市の改革プランの指摘事項等の課題解決に向けて、基本的には当公社が作成した「経営改善計画」を柱として、営業活動や人事組織体制など幅広い分野において各種施策に取り組みました。

具体的には、中小企業診断士の経営指導のもとで引き続き「満珠荘」と「サングリーン菊川」の利用料金制・宿泊2事業の収支改善を始め、営業活動分野における営業力や企画力強化のための「営業戦略プラン」の策定や「マーケティングカレンダー」による計画的かつ実効的な年間執行計画の実行、新たな市民ニーズに対応した公社独自の自主事業の展開と、さらに人事組織の分野では、成長給制度の本格実施によって従来型の年功序列制度から成長シートによる客観的評価を導入しました。また、人材育成にも力点を置き、年間研修計画をもとに、ハイレベルのスキルアップや事業に必要な有用資格の取得も奨励しました。

これらの施策の成果として、本年度実施された指定管理施設の事業者選定においては、現行の6施設を始め、新規2施設を加え、いずれも高得点で事業者に選定されました。その要因として、上記の基本的な取組に加え、本年4月に認証を受けた「プライバシーマーク」の適正な運用や、事業運営に必要なマニュアルや基準づくりの書類整備など、事務的で地道な作業に取り組んだことによるものと思われます。

最後に、本年度の事業実績については、前年度と同様、実施事業等会計1事業、その他会計は指定管理事業11事業、受託事業5事業、収益事業2事業の18事業、法人会計1事業の合計20事業となっています。収支については、経常収支がマイナスの赤字事業が4事業、プラスの黒字事業が16事業となり、全体収支における一般正味財産期末残高については、前年度の約286万円が、今年度は約3万円と約283万円減少しています。

当公社としては、来年度以降について、経営目標の達成と営業収益の拡大を目指して公社経営改革に熱意をもって取り組むこととします。

I. 評議員・役員名簿

(平成28年3月31日現在)

役職名	氏 名	就任年月日	職 業	任 期
評議員	吉川宗利	平成25年 4月 1日	下関市 顧問	平成29年度定時評議員会 終結の時まで
"	高山剛	平成25年 4月 1日	下関商工会議所 総務部 部長	平成29年度定時評議員会 終結の時まで
"	蜷尾定夫	平成26年 6月 1日	一般社団法人下関 観光コンベンション協会 専務理事	平成30年度定時評議員会 終結の時まで
"	森邦恵	平成25年 4月 1日	下関市立大学 准教授	平成29年度定時評議員会 終結の時まで
"	久野耕一郎	平成26年 7月 1日	株式会社山口銀行 取締役 本店営業部 部長	平成30年度定時評議員会 終結の時まで
理事長	波多野実	平成26年 4月 1日	当公社 常勤役員	平成28年度定時評議員会 終結の時まで
専務理事	佐村敏	平成27年 6月 1日	当公社 常勤役員	平成29年度定時評議員会 終結の時まで
理 事	松崎淳志	平成25年 5月 30日	下関市 総務部 部長	平成28年3月31日まで
"	久保正昭	平成26年 5月 30日	下関市 観光交流部 部長	平成28年3月31日まで
"	来島あゆり	平成26年 5月 30日	下関商工会議所 総務課 課長	平成28年度定時評議員会 終結の時まで
"	石津文秀	平成26年 5月 30日	一般財団法人山口県 国際総合センター 常務理事	平成28年度定時評議員会 終結の時まで
監 事	井上浩	平成27年 4月 1日	下関市 会計管理者	平成31年度定時評議員会 終結の時まで
"	岡田健	平成25年 3月 22日	税理士法人維新 税理士	平成28年度定時評議員会 終結の時まで

II. 理事会・評議員会の開催状況

事項	内 容	開催日
第1回理事会	・議案第1号 平成26年度 事業報告及び収支決算について ・議案第2号 平成27年度 定時評議員会の招集について ・その他 理事の任期満了に伴う改選及び理事の推薦について	5月22日
定時評議員会	・議案第1号 平成26年度 事業報告及び収支決算について ・議案第2号 理事の任期満了に伴う改選について ・議案第3号 理事の選任について	5月29日
第2回理事会	・議案第3号 専務理事の選定について	6月1日
第3回理事会 (決議の省略)	・議案第4号 平成27年度 補正予算について	9月24日
第4回理事会 (決議の省略)	・議案第5号 平成27年度 補正予算について ・報告 指定管理者候補者の選定結果について ・報告 觀光部門観光戦略アドバイザーについて	12月22日
第5回理事会	・議案第6号 平成28年度 事業計画及び収支予算について ・議案第7号 平成27年度 第1回臨時評議員会の招集について	3月18日
第6回理事会	・その他 理事候補者の推薦について	3月29日
第1回臨時評議員会	・議案第4号 理事の選任について ・報告 平成27年度 補正予算について ・報告 平成28年度 事業計画及び収支予算について	3月29日

III. 事業報告書

実施事業等会計 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

実施事業

(1) 事業概要

一般財団法人への移行に伴い作成した、公益目的財産額を計画的に支出する公益目的支出計画に基づき、下関市満珠荘ほか下関市内の公共施設において、実施事業として次の事業を実施した。

(2) 事業実績

事業所名	事業名・事業数	参加人数
下関市勤労青少年ホーム	肩甲骨ストレッチ&ピラティスほか13事業	延べ92名
下関市長府体育館	綺麗な身体作りエクササイズほか2事業	延べ936名
下関市民プール	小学生のクロールほか3事業	延べ1,442名
下関市勤労者総合福祉センター	太極拳（初心者コース）講座ほか7事業	延べ703名
下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場	足腰を鍛える太極拳教室ほか3事業	延べ1,174名
下関市満珠荘	フラワーアレンジメント教室ほか3事業	延べ86名

その他会計

1. 火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ・火の山立体駐車場）

(1) 事業概要

職員4名をもって、火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ・火の山立体駐車場）の運営業務を実施した。なお、職員2名については、火の山ロープウェイ運行中は、運行業務専従とした。繁忙期は、火の山地区観光施設業務の職員補助として、日々雇用職員を雇用した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 関係法令、下関市の条例及び規則等を遵守し、公共観光施設として、安全性の向上に努めた。施設等を常に良好な状態に管理し、施設の設置目的を効果的・効率的に達成できるように取り組んだ。
- イ. 火の山公園内の公共観光施設として、お客様に対する良質なサービスの提供、内容の向上に努めた。接遇・マナーについても常に好印象を与えるよう職員各自が持っている経験・知識を共有し、下関市の観光PRに努めた。
- ウ. 施設の巡視点検等を実施し、事故等の発生を未然に防止するとともに、お客様の安全・安心の確保及び下関市観光施設の顔として、お客様に喜ばれるように環境の整備、施設の維持保全に努めた。
- エ. 下関市、関係各所と連携して、お客様の安全確保を第一とし、より公共性・公益性の高い業務として、きめ細かな対応、業務実施に努めた。
- オ. 施設の機械設備等の保守点検、立体駐車場内の利用車両の把握、警備、監視、清掃、環境整備及びパークウェイ巡回、監視、清掃等の火の山地区観光施設の維持管理を効率・効果的に実施した。故障等トラブル発生時は、直ちに応急措置及び下関市へ報告を実施し、施設の安全性とお客様の利便性の向上に努めた。
- カ. 施設の立地条件等の特性を配慮した天候変化や路面状況の変化等の情報収集を適時行った。下関市や関係諸施設との連絡を密にして、お客様の安全確保を第一にパークウェイ通行規制等、秩序ある維持管理を実施した。
- キ. 施設の消耗品等の補充・交換をお客様の利便性を常に意識し、環境整備としての適切な管理を行った。
- ク. 施設で使用する電気・水道等の省エネルギー化、コスト削減、環境負荷の低減を意識し、サービスの低下を招かないよう工夫した施設管理に努めた。
- ケ. 下関市に提出した緊急対応マニュアルに基づき、事故・災害等発生時に即時の確な対応が出来る体制を構築し、必要に応じたマニュアルや体制の追加・変更を実施し、施設の安全管理に取り組んだ。
- コ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. お客様の安全確保を第一に、照明設備、誘導標識、防災設備、車両監視設備等の安全設備に対して、巡回点検を的確に実施し、危険箇所・修繕箇所の早期発見、下関市への報告、施設の維持保全に努めた。
- イ. 施設・パークウェイの点検巡回清掃を実施、トイレ等衛生管理に重点をおき、お客様の快適な施設利用に努めた。
- ウ. 施設・設備点検チェックリストを活用し、施設内外の巡視点検、日常点検を行い、事故等の未然防止を図った。
- エ. 修繕箇所の早期発見等、設備故障発生時等の応急措置、下関市への報告を的確に実施し、設備の管理・維持保守に努めた。
- オ. 防火・防災・避難誘導設備等の機能を的確に發揮できるよう設備に対する知識・操作習得を行い、万全な管理体制構築に努めた。

(4) 事業実績

- | | |
|----------|--|
| ア. 利用状況 | 利用台数 一般車両：54,430台・バス：1,338台 |
| イ. 営業日数 | 352日 |
| ウ. 休業日 | 火の山展望台等の台風被害に伴うパークウェイ通行止め
8月26日から9月7日までの13日間 |
| エ. 臨時休業日 | 8月25日（台風15号のため） |
| オ. イベント | 海峡花火大会（8月13日） 一般車両：489台・バス：4台
元旦早朝営業（1月1日 5:00開業） 一般車両：556台・バス：6台 |

2. 下関市火の山ロープウェイ

(1) 事業概要

職員2名をもって、火の山地区観光施設（下関市火の山ロープウェイ）の運行業務を実施した。
また、火の山展望台維持管理の補助業務、火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）の運営業務に従事した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 関係法令、下関市の条例及び規則等を遵守し、人命を預かる公共輸送・公共施設として安全性の向上に努め、施設等を常に良好な状態において管理し、施設の設置目的を効果的・効率的に達成できるように取り組んだ。
- イ. 火の山公園内の公共観光施設として、お客様に対して良質なサービスの提供、内容の向上に努め、接遇・マナーについても常に好印象を持っていただけるよう職員各自が知識・経験を共有し、下関市の観光PRに努めた。
- ウ. 施設等の巡回点検を実施し、事故等の発生を未然に防止するとともに、お客様の安全・安心の確保及び下関市観光施設の顔として、お客様に喜ばれるように環境の整備、施設の維持保全に努めた。
- エ. 下関市、関係各所、運行に係わる下関市職員と連携を密にして、お客様の安全輸送を第一に、より公共性・公益性の高い業務として、きめ細かな対応、業務実施に努めた。
- オ. ロープウェイの機械設備等の保守点検等施設の維持管理作業を効率・効果的に実施し、故障等トラブル発生時には直ちに応急措置及び下関市へ報告を実施し、施設の安全性とお客様の利便性の向上に努めた。
- カ. 施設の立地条件等の特性に配慮し、天候や施設状況の変化等の情報収集を適時行い、下関市や関係諸施設との連絡を密にして、お客様の安全を第一にロープウェイの運休等、秩序ある維持管理を実施した。
- キ. 施設で使用する電気・水道等の省エネルギー化、コスト削減、環境負荷の低減を意識し、サービスの低下を招かないように工夫した施設管理に努めた。
- ク. 下関市に提出した緊急対応マニュアルに基づき、事故・災害等発生時に即時の確な対応が出来る体制を構築した。必要に応じたマニュアルや体制の追加・変更を実施し、施設の安全管理に取り組んだ。
- ケ. ロープウェイ乗客に、より快適に利用をしていただけるよう更なる運転技術の向上に努めた。ロープウェイ営業スタッフ研修時に、設備説明、応急救助装置等乗客の安全確保に関する指導、営業訓練時運転業務等に協力し、観光施設としての向上に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. お客様の安全確保を第一に、照明設備、誘導標識、防災設備等の安全設備に対して、巡回点検を的確に実施し、危険箇所・修繕箇所の早期発見、施設の維持保全に努めた。
- イ. 施設・設備点検チェックリストを活用し、施設内外の巡回点検、日常点検を行い、事故等の未然防止を図った。
- ウ. ロープウェイ運行に係わる機械設備等の保守は、各種法令、整備細則等に基づく点検を実施した。円滑運行のための保守整備、安全運転を徹底、トラブル等発生防止に努め、緊急時に備えた応急救助装置点検、操作訓練等を実施し対応体制に万全を期した。
- エ. 設備故障発生時等の応急措置、修繕箇所の早期発見、下関市への報告を的確に実施し、設備管理・維持保守に努めた。
- オ. 防火・防災・避難誘導設備等の機能を的確に発揮できる知識・操作習得を行い、万全な管理体制構築に努めた。

(4) 事業実績

- ア. 利用状況 利用人数 33,879人（大人 27,345人、小人 6,534人）
- イ. 営業日数 131日
- ウ. 運行期間 4月1日から11月23日まで及び翌年3月5日から3月31日まで
- エ. 休業日 運行中の毎週火・水曜日（祝日の場合は運行、4月1日から5月6日までと翌年3月18日から3月31日までは無休）の41日間
11月24日から翌年3月4日までの102日間
- オ. 臨時休業日 台風15号による通信線断線のため8月27日から11月23日までの89日間
強風による休止は4月15日、7月12日、7月26日の3日間
- カ. イベント 海峡花火大会夜間運行：8月13日
夏季週末夜間運行：8月1日、8月8日、8月15日、8月22日
1日ガイド体験、運転室・機械室見学ツアー：8月15日

3. 下関市勤労青少年ホーム

(1) 事業概要

職員3名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 設置目的「勤労青少年の福祉の増進と健全な育成を図る」の達成のため、最少の経費で最大の効果を上げるよう効率的な運営に努め、経費削減可能な方策等を考案し、下関市と連携して業務を遂行した。

イ. 勤労青少年が余暇を有意義に活用し、充実した職業生活ができる場を提供し、利用拡大に向けてお客様のニーズに対応した講座・イベントの開催に努めた。

ウ. 稼働率の低い時間帯や、お客様の交流を目的とした各自主事業を開催し、お客様拡大に努めた。

実施した事業 肩甲骨ストレッチ&ピラティス及びヨガ

ユーバル杯シングルス親睦卓球大会

第11回～第13回ユーバル杯ダブルス親睦卓球大会

李講師の厳選！家Caféレシピ～洋菓子編～ 他3編（料理教室）

夏休み企画 キッズクッキング

夏休み企画 じぶんだけの本をつくろう

ラージポール卓球教室

第1回ユーバルまつり

エ. 地域との交流を図り、利用拡大に向けた施設PRに努めた。

オ. 祝日に開館し、利用拡大に努めた。

カ. 園児の作品を通じ、家族とふれあう場、市民の交流の場を提供するため「大好きな人の顔」作品展・たなばたまつりを開催し、お客様拡大に努めた。

キ. 施設利用のため登録されているグループやクラブの代表者で組織する合同委員会を開催し、施設利用や活動が円滑に行えるように努めた。

ク. お客様へのアンケートを行い、要望の内容を下関市へ報告し、可能なかぎり施設運営へ反映するよう努めた。

ケ. 所轄消防署と連携を図り、定期的に消火訓練や避難訓練を実施した。

コ. 責任者の指示のもと、緊急対応マニュアルにより事故や災害発生時に適切に対応できるよう備えた。

サ. 施設内及び周辺の巡回点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止など安全確保や除草・ゴミ回収等の環境整備に努めた。

シ. 職員の資質向上のため、施設内でのミーティングを実施し、施設間の連携で知識習得及び技術向上に努めた。また電話対応基礎研修・サービス講習会に参加した。

ス. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

ア. 館内整備のための日常・定期清掃、機械設備運転管理のための冷暖房設備保守点検、衛生確保のための貯水槽清掃、ねずみ・昆虫等防除業務、安全管理のための消防用設備保守点検、夜間の機械警備業務については、それぞれ業務委託により実施した。

イ. 冷房設備関係・洗濯機・照明機器・水回り設備・消防設備等の改修を実施した。

(4) 事業実績

ア. 利用状況 利用者数 21,091人（うち有資格者で無料の利用者数 7,780人）
使用料収入 1,129,850円

イ. 営業日数 358日

ウ. 休業日 12月28日から翌年1月4日までの8日間

4. 唐戸市場駐車場

(1) 事業概要

職員4名及びパートタイム職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 下関市との連携を図り、駐車場の管理運営に万全を期した。

イ. 公金及び有価証券等の厳正なる管理に努めた。

ウ. 利用車両増による場内渋滞を緩和するため、場内の案内放送の上、事前精算を行った。

また、駐車場出入口周辺の交通整理等を実施することにより、入出庫の円滑化に努めた。

エ. 施設内及び周辺の巡回点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止などお客様の安全確保に努めた。

オ. 事故や災害が発生した場合、責任者の指示のもと緊急対応マニュアルによる対応ができるよう備えた。なお、平成27年度においては、ゲートバーを破損する事故が2件発生したが、職員が緊急対応を行い、お客様の利用において支障が最小限となるように努めた。

カ. 観光パンフレット等を設置し、下関地域における観光の広報に努めた。

キ. 場内及び周辺の清掃を適時行い、環境美化に努めた。

ク. 職員の資質、お客様へのサービス向上のため、外部講師によるクレーム対応研修等を受講した。

ケ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

ア. 清掃業務による環境整備、夜間機械警備による安全管理を業務委託により実施した。

イ. 場内の自動精算機等の点検を常時実施し、業務に支障のないように努めた。

(4) 事業実績

ア. 利用状況 利用台数 423,352台 利用料収入 84,113,560円

イ. 営業日数 366日

5. 下関市長府体育館

(1) 事業概要

職員3名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 下関市との連携を図りながら、下関市市民プール・下関市長府扇町運動広場を含めた一体管理を行い、管理体制の強化に努めた。
- イ. お客様に対する適切な接遇を徹底し、親しまれる施設となるよう努め、地域スポーツの振興に寄与した。
- ウ. 利便性向上を図るため、下関市公共施設予約システムの普及と効率的な運用に努めた。
- エ. 各種のスポーツに対するニーズを把握・検討し、施設の使用効率を検討することにより、多くのお客様が利用できるよう努めた。
- オ. 地域との交流を図るため、自主事業を企画・開催し、施設の宣伝及びお客様の増加に努めた。

実施した事業

綺麗な身体作りエクササイズ

親睦ラージポール卓球大会

関門交流ユニカール大会

- カ. 施設利用されるお客様の要望等を把握するためのアンケートを行い、自主事業の開催や施設の管理運営の参考とした。
- キ. 施設内及び周辺施設、駐車場の巡回点検を行い、人身事故、火災、盗難等の防止など安全確保に努めた。
- ク. 所轄消防署と連携を図り、定期的に消火訓練や避難訓練を実施した。
- ケ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 館内環境の整備のための定期清掃、安全確保のための消防用設備保守点検、夜間の安全確保のための機械警備をそれぞれ業務委託により実施した。
- イ. 館内の照明設備・体育器具等について、常時点検を実施し、競技に支障の無いよう努めた。
- ウ. 放送設備修繕、不良バスケットボード撤去、女子トイレ修繕、消防用設備等修繕、非常用発電機修繕、消火器薬剤取替修繕等を実施した。
- エ. 職員により、裏出入口付近の壁の補修と塗装補修を行い、施設整備や環境美化に努めた。

(4) 事業実績

ア. 利用状況

	利用者数	利用料収入
下関市長府体育館	34,234人	2,158,789円
(うち減免対象者数 7,134人)	(うち減免対象額 947,332円)	
長府運動場	19,348人	
計	53,582人	2,158,789円

イ. 営業日数 358日

ウ. 休業日 12月28日から翌年1月4日までの8日間

6. 下関市市民プール（長府扇町運動広場）

(1) 事業概要

職員2名及び日々雇用職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 施設内の巡視点検を行い、人身事故、火災、盗難等の防止のための安全確保に努めた。
- イ. 下関市との連携を図り、施設の整備等含め管理体制の強化に努めた。
- ウ. 所轄消防署の協力をいただき、監督・監視員に対する安全研修やAEDを使用した普通救命講習を実施し、万全な知識及び技術を体得させ、万一の水難事故に対し、迅速かつ適切な処置を行う事ができる体制を構築した。
- エ. プール水の水質検査及び薬品の投入管理を適切に行い、常時快適な環境、水質基準の維持に努めた。
- オ. プール開場中に4つの自主事業を延べ32日開催し、延べ1,542名の参加があり、施設の宣伝及びお客様の増加に努めた。

実施した事業

- 水泳教室 小学生のクロール
- わーいプールでヨーヨー釣り大会
- プールでダッシュ！50M
- プールにあつまれ親子でキャッチボール

カ. 職員及び日々雇用職員においては、お客様に対する適切な接遇を徹底し、より多くのお客様に親しまれるように努めた。

キ. 長府扇町第1運動広場が下関市社会人野球大会、読売旗争奪少年ソフトボール大会、長府扇町第2運動広場が全国選抜小学生男子ソフトボール大会等の競技会場となっており、下関市や関係団体と連携を図り計画的に環境維持に努めた。

ク. お客様を対象としたアンケートを実施し、管理運営の改善点の参考とした。

ケ. 市民プールの広報のため、各保育園、幼稚園、こども園、児童クラブ、スポーツ少年団にポスター、チラシ配布と同時に小月・長府・勝山地区の商業施設にポスター掲示依頼をし、長府地区の自治会へチラシの回覧依頼をした。

コ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 各プール水循環ろ過装置の運転・保守点検及び水質管理、浄化槽維持管理及び除草清掃等の環境の整備、夜間の機械警備等による安全管理については、業務委託により実施した。
- イ. 場内の諸施設について常時外観点検を実施し、不良箇所の早期発見に努め、放送設備及び外灯等修繕、入口樋及び軒修繕、排水溝蓋修繕、スタンド下男子トイレ修繕、50mプール槽内ひび割れ修繕、円形トイレ等修繕、屋外シャワー修繕、女子更衣室トイレ修繕、止水栓等修繕等を実施した。

(4) 下関市市民プール事業実績

- | | | |
|---------|--------------------------------|--------------------|
| ア. 利用状況 | 利用者数 25,767人 | 利用収入 3,458,270円 |
| | (うち減免対象者数 5,794人) | (うち減免対象額 548,420円) |
| イ. 開場日数 | 49日（7月13日から8月31日まで） | ※台風により1日休場 |
| ウ. 休業日 | 4月1日から7月12日まで及び9月1日から翌年3月31日まで | |

(5) 長府扇町運動広場事業実績

ア. 利用状況	利用者数
長府扇町第1運動広場	19,500人
長府扇町第2運動広場	16,925人
長府扇町運動場	2,305人
市民プール付属運動広場	4,010人
計	42,740人
イ. 営業日数	358日
ウ. 休業日	12月28日から翌年1月4日までの8日間

7. 下関市彦島体育館

(1) 事業概要

職員3名及びパートタイム職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 下関市彦島庭球場、彦島地区公園多目的広場との一体管理を行い、下関市と連携を図り管理体制の強化に努めた。

イ. 多くの市民に利用していただき喜んでいただける施設となるよう、お客様の要望も踏まえ、利用環境を整えることや利用形態を見直す等、スポーツの振興を軸とした利用促進に努めた。

ウ. 利便性向上を図るため、下関市公共施設予約システムの普及と効率的な運用に努めた。

エ. 幼児から中高年層まで幅広い世代を対象とした各自主事業を実施し、市民との交流を図ることによる施設のPR、利用の増加に努めた。

実施した事業 おげんき体操2015（前期）

みんなで春リトミック！2015

おげんき体操2015（後期）

みんなで秋リトミック！2015

グランドゴルフ大会

HTK杯バスケ・コミュ2016

卒団フェスティバウ！2016

バトミントン教室

オ. 施設内を日常安全点検マニュアルに基づいて施設内点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止など安全確保に努めた。

カ. 所轄消防署と連携を図り、定期的に消火訓練及び避難訓練を実施した。

キ. 職員同士による情報共有等の自己啓発を行い、職員の資質向上に努めた。

ク. 施設を利用されるお客様を対象としてアンケートを実施し、管理運営等の参考とした。

ケ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

ア. 環境整備のためのフロアワックス清掃、衛生管理のための貯水槽清掃、安全管理のための消防用設備保守点検、夜間の機械警備を専門業者への業務委託により実施した。

イ. 施設及び設備は當時点検を実施し、施設運営に支障のないよう努めた。修繕として、体育館雨漏り補修工事及び消防設備の損傷、庭球場審判台及び遮光用ブラインドの改修等を実施し、お客様からの要望に答え、また、利用するまでの支障を最小限にとどめた。

(4) 事業実績

ア. 利用状況

	利用者数	利用料収入
下関市彦島体育館	35,378人	2,748,294円
下関市彦島庭球場	31,971人	1,566,675円
彦島地区公園多目的広場	35,900人	541,070円
計	103,249人	4,856,039円
	(うち減免対象者数 25,993人)	(うち減免対象額 1,046,674円)

イ. 営業日数 358日

ウ. 休業日 12月28日から翌年1月4日までの8日間

8. 下関市立美術館

(1) 事業概要

職員5名及び日々雇用職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 平成27年度下関市立美術館観覧料の徴収、案内、監視等業務仕様書に基づき業務を遂行した。
- イ. 公金及び観覧券の厳正なる管理に努めた。
- ウ. 美術館との連携を図り、各種展覧会に応じた人員配置を行い、円滑に業務を実施した。企画展開催中は、日々雇用職員を雇用の上、監視業務を遂行した。
- エ. 図録等の販売については、適正な在庫管理を行うとともに、各種展覧会に応じた陳列等を行い、販売促進に努めた。
- オ. 学芸員の事前講習を受ける等、お客様に展示品の説明ができるよう、知識習得に努めた。
- カ. 近隣の美術館及び博物館の情報を収集し、必要に応じて来館者に案内を行った。
- キ. 接遇については、入館者に対して不快感を与えることのないよう特段の注意を払い、状況に応じた適切な対応に努めた。
- ク. 施設内の巡回点検等を実施し、人身事故、火災・盗難等防止のための監視体制を強化するとともに、入館者への安全確保の向上に努めた。
- ケ. 美術館が実施する消火訓練及び避難訓練に参加し、消火器具の取扱い及び避難経路等を確認した。
- コ. 職員の資質向上のため、電話応対基礎研修及び接遇研修等に参加し、業務に反映させるよう努めた。
- サ. 事故や災害は未発生であった。
- シ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

展示品の監視業務を行い、展示室を巡回点検し、異常があった場合は美術館に報告し、必要に応じて警備・施設保守・清掃部門にも連絡した。

(4) 事業実績

ア. 利用状況	入館者数 68,195人 (うち減免対象者数 11,908人)	観覧料収入 8,421,000円 (うち減免対象額 2,381,600円)
イ. 営業日数	図録等販売数 1,051冊	図録売払代金収入 1,969,900円
ウ. 休業日	302日 祝日を除く毎週月曜日及び12月28日から翌年1月4日までの8日間	その他、館内展示替え等に伴う下関市教育委員会が定めた臨時休館日

9. 下関市勤労者総合福祉センター

(1) 事業概要

職員3名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 設置目的「勤労者の福祉の充実及び勤労意欲の向上を図る」の達成のため、最少の経費で最大の効果を挙げるよう効率的な運営に努め、経費削減可能な方策等を実施し、下関市と連携して業務を遂行した。

イ. お客様のニーズ、また、時代に合った自主事業を展開し利用拡大に努めた。

実施した事業 太極拳（初心者コース）講座

ヨーガ＆ピラティス講座

労働相談会

ノルディックウォーキング1日体験講座

正月のいけばな～柴山正流～

ノルディックウォーキング教室

第2回親睦トリムバーボール大会

第1回アクティブフェスティバル

ウ. 長府企業フェスタに参加し、長府扇町の企業との交流、また、ブースでは施設の紹介や各講座PRを積極的に行い、利用拡大の促進に努めた。

エ. 長府扇町安全協議会の広報を利用し、会員企業へ会議等の利用、また、講座などのPRを行い利用促進に努めた。

オ. お客様アンケートを実施し、要望の把握に努め、満足度の向上を図った。

カ. 施設内及び周辺の巡回点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止など安全確保や除草、ゴミ回収等の環境整備に努めた。

キ. 責任者の指示のもと、緊急マニュアルにより事故や災害発生時に適切に対応できるよう備えた。

ク. 所轄消防署と連携を図り、定期的に消防訓練や避難訓練を実施した。

ケ. 職員の資質の向上のため、施設内でミーティングを実施し、施設間の連携で知識習得及び技術向上に努めた。

コ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

ア. 冷暖房設備、自動ドアの保守点検及び消防用設備点検等、法律に基づく点検・検査業務については専門業者に業務を委託し、適切かつ確実に実施した。

イ. 冷暖房ポンプ機器及びテレビ用アンテナ・照明器具の安定器の改修を実施した。

(4) 事業実績

ア. 利用状況 利用者数 50,191人 利用料収入 5,905,060円

イ. 営業日数 345日

ウ. 休業日 祝日及び12月29日から翌年1月3日までの6日間

10. 長府庭園

(1) 事業概要

職員3名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 公共の施設である庭園の設置目的と指定管理者の意義を認識し、お客様に対し安全・安心の確保、サービスの提供及び効率を向上させることに努めた。
- イ. お客様に対しては、おもてなしの心で接し、ゆったりとした空間の中で、四季折々の木々花々の美しさを感じ、楽しんでいただけるように努めた。
- ウ. 下関市報はじめ、フリーペーパー・情報雑誌・新聞社・テレビ局等報道関係に情報発信をするとともに、職員による協力施設等へのポスター掲示や、周辺地域への広報活動、また、当公社ホームページによる告知等を積極的に行い、幅広い層への周知と集客に努めた。
- エ. 書院及び茶室を有効活用していただけるように施設のPRに努めた。
- オ. 蔵は、年間を通じて市民ギャラリー等としてふさわしいものを誘致し、お客様の増員に努めた。
- カ. お客様へ職員が施設の説明・案内を行いサービス向上に努めた。
- キ. 地域との連携を図り、下関市が主催する行事や地域行事等への参加、協力を積極的に努めた。
- ク. 「孫文蓮」の開花に伴う観賞会やひな飾りさげもん展等の自主企画、また、呈茶席などの自主事業を実施し、入園者の拡大に努めた。

実施した事業

(自主企画事業)

二代 西頭哲三郎博多人形展

長府庭園あれこれ講演会

彩りの城下町・春

孫文蓮鑑賞会

下関の毛利氏②(講演会)

柴山正流いけばな展

彩りの城下町・秋

新春をめでる手まり展

春をめでるさげもん展

手描き友禅と組紐のおひなさま展

ケ. アンケートを実施を行い、お客様の声を把握し、サービス等の向上に努めた。

コ. 施設の安全維持のため施設内の巡回点検を行い、危険要因を排除し、人身事故、火災、盗難防止の為の安全確保に努めた。

サ. 万が一事故や災害が発生した場合、緊急対応マニュアルにより応急処置を行い、関係各所への報告、連絡、確認を速やかに行った。

シ. 職員資質向上のため、施設内でのミーティングを実施し、常に職員間の意見交換を行うとともに、接遇研修や各種研修会等へ参加した。

ス. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

ア. 日常清掃及び環境整備、中央監視装置保守や夜間機械警備の安全管理、また、庭園内の美しい景観を保つ為の維持管理を業務委託により行った。

イ. 施設の設備等について随時点検を行い、お客様の安全確保及び使用に支障のないように努めた。

(4) 事業実績

ア. 利用状況	利用者数 66,841人 (うち減免対象者数 27,798人)	利用料収入 7,894,820円 (うち減免対象額 5,559,600円)
イ. 営業日数	357日	
ウ. 休業日	12月28日から翌年1月4日までの8日間	
エ. 臨時休業日	8月25日 (台風15号のため)	

1.1. 下関市ふれあい健康ランド

(1) 事業概要

職員8名及びパートタイム職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 平成24年度から平成27年度までの4年間、下関市より指定管理者として指定を受け、下関市より示されたビジョン及び指標に沿った管理運営を行い設置目的の達成に努めた。
- イ. 長期化した高温水配管不具合による温浴施設閉鎖に伴い、下関市からの通知に基づき来館者への説明や苦情への対応を行った。また、例年11月末に実施する圧力容器点検のための整備休館は実施せず、温浴施設以外の運営を通常どおり行った。
- ウ. 所轄消防署の協力を得て、消防訓練及び普通救急救命講習（AED取扱い含む。）を年2回（5月、12月）受講し、「防火優良認定証」を付する施設としての消火・避難誘導対策及びAED救急ステーションとしての応急手当の技術向上に努めた。また、さらなる救命技術の向上のため、平成27年7月に職員4名が上級救命救急講習会を受講した。
- エ. 平成26年度に、下関市より受託し開催した一般高齢者介護予防教室受講者が、自主グループとして継続して運動を習慣化できること、及び当館の新規利用者増員を目的とした自主企画事業「脳ぎんき体操」を企画実施し、お客様の底辺拡大に努めた。
- オ. 幅広い世代の利用動機を高め、お客様の底辺拡大を目的とした自主事業を実施し、8,501人の受講者を得た。また、温浴施設閉鎖のため菊川温泉プールにて水泳教室2教室を実施し、146人の受講者を得た。

実施した事業

（自主企画事業）

脳ぎんき体操

（自主事業）

運動教室（第1回～第4回）

囲碁大会市長杯

運動教室発表会

読書感想文

バザー

水泳教室（下関市菊川温泉プール）

- カ. プール場や浴場設備等の管理については、温浴施設閉鎖中においても関係法令に基づいた業務マニュアルにより、施設点検及び水質検査等を実施し、管理に遺漏がないように努めた。水質管理については、水質検査及び薬品の投入管理等を適切に実施し、いつでも利用できるよう環境確保と水質基準の維持に努めた。
- キ. 年間を通じてお客様を対象としたアンケートを行い、事業実施・管理運営における改善点の参考とした。
- ク. 6月1日から7月31日まで及び翌年2月1日から2月29日までの間、長期にわたる温浴施設閉鎖に伴った使用料（カード券残度数）の還付手続きを適切に行った。
- ケ. 長期化した温浴施設閉鎖期間を利用し、一般財団法人下関市公営施設管理公社が管理する他の施設で、職員の資質向上を目的とした研修を行った。
- コ. 職員の資質及び技能向上を目的とした各種講習会の受講及び事業運営の内容を充実させるため、基礎水泳指導員資格等の資格を取得した。
- サ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 余熱連絡設備運転保守等、専門的な知識・技術・器具を要する特殊な設備機器の保守点検及び消防用設備点検等、法律に基づく点検・検査業務については専門業者に業務を委託し、適切かつ確実に実施した。
- イ. 温水プール・浴場の水質管理、設備・施設点検について、業務マニュアルに基づき確実に実施し、危険要因の早期発見・排除に努め、常時安全な環境を維持した。
- ウ. 施設内外にわたる詳細な点検を行うとともに、異常の早期発見に努めた。職員で修繕できるものは専門業者に頼らず職員で修繕し、適切な処置を行った。

(4) 事業実績

ア. 利用状況

利用者数 14,487人

利用料収入 1,344,844円

（うち減免対象者数 134人）（うち減免対象額 68,340円）

イ. 営業日数

9日（12月14日から12月24日までのうちの9日間）

ウ. 休業日

毎週水曜日（当日が休日の場合はその翌日）及び12月29日から翌年1月3日までの6日間

エ. 臨時休業日

8月25日（台風15号のため）

オ. 参考

高温水配管不具合に伴う温浴施設閉鎖期間

・4月1日から12月13日まで220日間

・12月25日から翌年3月31日まで79日間

1.2. 長府毛利邸

(1) 事業概要

職員4名及びパートタイム職員の雇用をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 徹底した日々の清掃による歴史ある文化財の保護、山野草の生け花による快適な空間づくりや専門業者と連携し、日本庭園の景観保持や環境整備に努めた。

イ. NHK大河ドラマ「花燃ゆ」放映にあわせた夏休み期間中のパネル展、毛利秀元公銅像建立における記念企画、歴史講座、若い世代の利用促進でフラワーアクセサリー講座や浴衣の着付けを兼ねた日本舞踊講座などの自主企画を展開し施設のPRと利用者拡大に努めた。また、季節感を五感で味わっていただくために、抹茶や甘酒の販売などの自主事業を実施し、利用拡大に努めた。

実施した事業

(自主企画)

作陶展「～陶道～」

陶の武者人形展

もみじの苗木仮植え体験・種プレゼント

彩りの城下町長府・春

絵付け体験

水石展～水石～石の美と心

歴史講座「長府藩祖・毛利秀元公のこと」

浴衣の着付けと日本舞踊体験

長府毛利家パネル展

彩りの城下町長府・秋

お正月飾り作り

歴史講座「秀吉・家康そして秀元」

～香る雪の世界～人形と衣装の美しき情景展

梅招福ストラップ作り

さげもん・フラワーアクセサリーコラボ展示

春の壁掛けを作りませんか。

おひなさまと記念写真を撮りませんか。

豪華おひなさま展示

銅像完成企画「紅白まんじゅうプレゼント」

(自主事業)

お抹茶のおもてなし（通年）

「野点～新緑とカエルの声とお抹茶と～」

「花のつまみ細工」プレゼント

「梅ジュースのおもてなし」

「冷たい梅ジュースで夏のおもてなし」

「すすきと月見団子とお抹茶を」

「秋めく庭でお抹茶を」

オリジナルカレンダー販売

「庭で採れた銀杏はいかが」

パワースポットめぐり

ゆき花でおもてなし

おひなさま限定生菓子つき抹茶

ホットな甘酒

着物着付け体験

ウ. 下関市報やマスコミ、様々な広報媒体の活用により効果的な宣伝広報に努めた。また、当公社ホームページで頻繁に施設の情報更新に努めるとともに、施設のファンを増やすことを目的として、フェイスブックを立ち上げ、こまめな更新を行った。

エ. 地域の中学生の茶道イベントや、中学生の職場体験などを開催し、学習の場として新たな取組みを行った。また、市大生によるインターンシップの受入れにより、歴史文化の発信に努めた。

オ. 毛利氏庭園（防府）、川崎美術館（宇部）など、県内の関連施設にパンフレットやチラシ設置を依頼し、幅広い周知を図った。下関市主催のイベントにあわせ記念品提供や抹茶の割引等を行い、積極的に協力し利用促進に努めた。

カ. 長府観光協会に所属し、地域活性化に取組んだ。

キ. 節電、節水意識の徹底による削減に努めた。また、個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

ク. クレーム対応研修など各種研修に参加し、職員のレベルアップを図った。また、アンケートを実施し、お客様の要望や意見の把握に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

ア. 庭の樹木や苔の維持管理、環境整備、池の循環設備の保守点検を業務委託により実施した。また、消防設備の点検を定期的に実施し常時災害等に備えた。機械警備・緊急時の警備員の派遣を警備会社に委託し、緊急連絡体制をもって管理に万全を期するよう努めた。
イノシシ出没のため、山側の防護柵の補強を実施した。

イ. 施設の巡回点検、日常点検を的確に実施し、お客様の安全確保及び事故等の未然防止、危険箇所や修繕箇所の早期発見に努めた。また、可能な限り小修繕に努め、施設の保全に努めた。

ウ. 母屋照明リモコンスイッチ、障子、トイレ天上センサー、消火器薬剤の取替を実施した。

(4) 事業実績

ア. 利用状況

利用者数 63,216人 利用料収入 8,862,380円

（うち減免対象者数 14,990人）（うち減免対象額 2,998,000円）

イ. 営業日数

357日

ウ. 休業日

12月28日から翌年1月4日までの8日間

エ. 臨時休業日

8月25日（台風15号のため）

1.3. 粗大ごみ等受付センター

(1) 事業概要

職員5名及びパートタイム職員をもって、環境部クリーン推進課の管理体制のもと、日々繁閑を考慮した人員配置による体制をつくり、サービスの向上及び苦情軽減に努め、粗大ごみ等受付業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 排出されるお客様から粗大ごみ等の戸別収集依頼を電話及びインターネットより受付し、収集地図の印刷及び伝票整理をした後、的確に環境部クリーン推進課へ回付した。
- イ. 環境部クリーン推進課との連携を密にし、業務に遗漏がないよう努めた。
- ウ. 現状の排出規則及び受付方法に問題があった場合は、直ちに環境部クリーン推進課と協議し、支障のない受付業務を実施できるよう努めた。
- エ. 見直しのあった排出規則については、受付時に規則の変更に沿ったアナウンスをすることで、市の広報を補完する役割を担った。また、広報前のごみ百科やホームページ等を事前確認させていただくことで、市民の皆様からの声が反映されるよう努めた。
- オ. 職員の資質向上を目的として、各種研修を受講した。また、受講内容を共有するためのスタッフミーティングを実施した。

平成27年度受講実績

- ・電話応対研修3名（4月13日 主催（公財）日本電信電話ユーザ協会山口県支部）
- ・廃棄物処理に関する勉強会3名（6月4日、6月18日、7月2日 講師：嶋津主査（環境施設課））
- ・提案書の作り方研修1名（7月23日 当公社講師手配による研修）
- ・クレーム対応研修1名（10月26日 主催 下関市役所）
- ・第三級陸上特殊無線技士養成講座1名（11月4日 主催（公財）日本無線協会）
- ・電話応対基礎研修16名（12月22日、1月8日、1月15日、1月21日、1月22日、1月28日、2月4日、2月5日、2月12日）

- カ. 高度な実践力・指導力をもつオペレーターを育成するため、電話応対における検定試験を積極的に受験するよう職員の啓発に努めた。

平成27年度までの資格取得実績

- ・ビジネス電話検定知識A級合格者3名（主催団体（公財）実務技能検定協会）
- ・電話応対技能検定3級合格者2名（主催団体（公財）日本電信電話ユーザ協会）
- ・電話応対技能検定2級合格者1名（主催団体（公財）日本電信電話ユーザ協会）

- キ. 実践に近い形式で、高い水準のオペレーターと競い合うとともに、質の高い電話応対を学習した。

平成27年度全国電話応対コンクール 大会入賞実績

- ・山口県大会地区予選（10名参加） 下関地区 最優秀賞1名、優秀賞8名、敢闘賞1名
- ・山口県大会（6名参加） 敢闘賞（5、6位）2名、特別賞（8位）1名、奨励賞（9、10位）2名

※地区予選10名入賞、山口県大会5名入賞はともに、山口県内入賞者最多企業。

- ク. 職員の資質向上のため、年間を通じて下記方策に取り組んだ。

- ・スタッフミーティングの実施による情報共有及び運用改善。
- ・電話応対チェックリスト（自己分析）による電話応対水準の向上。
- ・卓上鏡を設置し、「笑声」を実践した好感をもたれる電話応対。
- ・ぴかぴかキャンペーン参加による環境美化の啓発（5月24日：8名、9月20日：8名）

- ケ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

株式会社富士通エフサスの定期的な保守点検を実施、また、機器異常発生時は、環境部クリーン推進課及び株式会社富士通エフサスに対応依頼した。

(4) 事業実績

ア. 利用状況

	受付件数	（前年度）	（対前年度比）
電話受付	121,463件 (117,454件)		(103.4%)
インターネット受付	19,472件 (16,850件)		(115.6%)
計	140,935件 (134,304件)		(104.9%)

イ. 営業日数

243日

ウ. 休業日

毎週土曜日、日曜日及び祝日並びに12月29日から翌年1月3日までの6日間

1.4. 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場

(1) 事業概要

職員10名及びパートタイム職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場の一体管理を行い、下関市との連携を図り管理体制の構築に努めた。
- イ. 多くの市民に利用していただき喜んでいただける施設となるよう、お客様の要望も踏まえ大会等行事開催に備えるなど、スポーツの振興を軸とした利用促進に努めた。
- ウ. 利便性向上を図るため、下関市公共施設予約システムの普及と効率的な運用に努めた。
- エ. 各自主事業を実施し、市民との交流を図ることによる施設のPR、利用の増加に努めた。

実施した事業
綺麗な身体作りエクササイズ教室
足腰を鍛える太極拳教室
セルフ・コンディショニング
ヨーガ教室

- オ. 施設内を日常安全点検マニュアルに基づいて施設内点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止など安全確保に努めた。
- カ. 所轄消防署と連携を図り、定期的に消火訓練及び避難訓練を実施した。
- キ. 職員同士による情報共有等の自己啓発を行い、職員の資質向上に努めた。
- ク. 施設を利用されるお客様を対象としてアンケートを実施し、管理運営等の参考とした。
- ケ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 環境整備のためのフロアワックス清掃、衛生管理のための貯水槽清掃、安全管理のための消防用設備保守点検、夜間の機械警備を専門業者への業務委託により実施した。
- イ. 施設及び設備は常時点検を実施し、施設運営に支障のないよう努めた。主な修繕・改修として、体育館練習室の換気扇取付け、陸上競技場のフィールドトラックの改修、庭球場本部室空調修理等を実施し、お客様からの要望に応え、また、利用するまでの支障を最小限にとどめた。

(4) 事業実績

ア. 利用状況

	利用者数	利用料収入
下関市体育館	65,833人	6,153,337円
下関市営下関陸上競技場	70,665人	4,983,388円
下関市営下関庭球場	108,930人	7,472,810円
下関市弓道場	9,303人	735,420円
下関市アーチェリー場	185人	15,024円
下関市相撲場	492人	73,440円
下関市向洋グラウンド	29,961人	1,198,800円
下関市フットサル場	7,467人	1,010,390円
計	292,836人	21,642,609円
(うち減免対象者数 134,181人)	(うち減免対象額 12,528,214円)	

イ. 営業日数 358日

ウ. 休業日 12月28日から翌年1月4日までの8日間

15. 下関市満珠荘

(1) 事業概要

職員7名及びパートタイム職員をもって、多くの市民の方が気軽に利用でき、健康増進や休養で利用していただく施設として、健全な運営に努めた。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 平成27年度実績は、宿泊者5,529人、浴場利用者46,701人となり、宿泊者数及び浴場利用者数はともに計画を上回った。
- イ. 下関市と連携を図り、多くの市民の方が気軽に利用できる施設として、浴場利用者、宿泊者の方が安心・安全に利用できるよう健全なに努めた。
- ウ. 市内、市外の多くのお客様にご利用頂くために、「夏ふくコース」等の宿泊プランの企画及び実施、日帰り入浴スタンプカードの継続実施をした。
また、「下関市プレミアム商品券」や「やまぐち幕末維新旅行券」などの企画に参画し、新規のお客様及びリピーターの確保に努めた。
インターネット予約サイトにおいても利用層別にプランを展開し、宿泊利用の促進に努めた。
- エ. レストラン営業に際し、地元食材を活用したメニューの開発、食材の確保、食器仕入れ、サービス提供等を図り、リピーターの確保に努めた。また、衛生管理マニュアルに基づき、安全・安心かつ高品質の食事の提供に努めた。
また、前年度から導入した送迎車両（ワゴン車）を積極的に活用に宴会利用等の団体誘致に努めた。
- オ. プロの講師によるフラワーアレンジメント教室を定期的に実施し、市民サービス及び当施設のPRに努めた。また、門松作り教室も実施し、市民の文化・教養を深めることに貢献した。
- カ. 新聞、情報誌等へ積極的に情報提供を行い、施設のPR及びお客様の確保に努めた。
- キ. 所轄消防署と連携を図り、自主避難訓練を実施し、安全・安心な施設管理に努めた。
- ク. 客室に用意しているアンケートを活用し、お客様の要望や意見の把握に努め、運営の参考とするよう努めた。
- ケ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守とともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 法令に基づく施設設備の清掃・点検・保守を行い、施設の安全な維持管理に努めた。

(4) 事業実績

ア. 利用状況	宿泊者数	5,529人（目標人数：5,000人）
	日帰入浴者数	46,701人（目標人数：44,230人）
	経常収益計	107,240,797円
イ. 営業日数	360日	
ウ. 休業日	施設設備の法定点検による休業期間	
	・9月14日から9月16日までの3日間	
	・2月15日から2月17日までの3日間	

1.6. 下関市営宿舎サングリーン菊川

(1) 事業概要

職員6名及びパートタイム職員をもって、より多くの方に安心して利用いただける宿泊施設として、健全な運営に努めた。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 下関市と連携を図り、多くの市民の方が気軽に利用できる施設として、食事利用者、浴場利用者、宿泊者の方が安全・安心に利用できるよう管理運営に努めた。
 - イ. 市内、市外のお客様にご利用いただくために、「季節感のある料理自慢の宿」をコンセプトに四季にあわせて料理メニューを開発し、新聞折込やホームページなどで広報を行い利用促進に努めた。
 - ウ. 入浴者の増大を図るため、「日帰り入浴フェア」として年度を通して割引を実施した。
 - エ. 市内の船会社との連携により中国青島市からのインバウンド（15回、延べ246名）を獲得した。また、平成28年3月には、山口県や下関市とともに青島市へ2回目のセールスを実施した。
 - オ. 地元のイベント「チャリティゴルフ大会」、「菊川夏祭り花火大会」、「小日本ぶちうま鍋」等に積極的に参加、協賛し地域活動への貢献に努めた。
 - カ. 社会貢献活動の一環として菊川中学校2年生の職場体験学習の受入れを行った。
- 期間：11月10日から11月12日までの3日間 人数：4名
- キ. 地元の観光振興に貢献するため、平成27年11月に一般社団法人下関観光コンベンション協会に入会した。
 - ク. 職員の資質、サービスの向上及び経営方針を徹底するため、毎日施設内でミーティングを実施した。また、パートタイム職員については、社会保険労務士を外部講師とし、「やりがい・やる気」のキャリアアップ研修を行った。
 - ケ. 施設を宿泊利用されるお客様へアンケートを実施し、ご要望や施設に対するご意見を把握し、管理運営を行う上で参考とした。
 - コ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 建築物及び機械設備の維持管理については、マニュアルに基づく日々の点検により適正に管理した。
- イ. 法律に基づく検査業務や特殊な設備の保守点検など、専門的な知識や技術を必要とする業務については、専門業者に委託し、効率的な管理に努めた。

(4) 事業実績

ア. 利用状況	宿泊者数	5,600人（目標人数：5,300人）
	日帰入浴者数	24,667人（目標人数：20,000人）
	経常収益計	112,504,493円
イ. 営業日数	339日	
ウ. 休業日	厨房における空調設備工事に伴う休業期間 ・9月7日から10月3日までの27日間	

1.6. 下関市菊川温泉プール

(1) 事業概要

職員2名及びパートタイム職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 幅広い年齢層の利用促進や、リハビリ等で利用されている方々にも快適な利用ができる健康増進の場を提供し、市民の福利向上に寄与した。

イ. 公共施設であることを念頭に置き、公平な利用環境を提供した。

ウ. 施設の衛生管理について、水質など関係法令に定められた基準で適正に維持することはもとより、室温・水質の管理、更衣室の清掃を行うなど、常に衛生的な環境の確保に努めた。

エ. 光熱水料費、消耗品費など省エネ意識を持ち、経費の削減に努めた。特に、重油を使った無圧式ヒーターについては法で定められたばい煙測定や極力稼働させないなど、環境に則した仕様に努めた。

オ. 管理運営全般に関する意見・情報交換など下関市担当課との連携により、運営方針についての共通認識を持ち効率的・効果的な施設運営を図った。

カ. 外部講師による水泳教室を開催し、また、他施設の自主事業を当プールを用いて実施するなど、連携を持ちながら施設の利用促進に努めた。

実施した事業 初心者水泳教室

中級者水泳教室

キ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

ア. 温泉プール・建築物及び敷地の維持管理については、マニュアルに基づく日々の点検により適正に管理した。

イ. 法律に基づく検査業務や特殊な設備の保守点検など、専門的な知識や技術を必要とする業務については、専門業者に委託し、効率的な管理に努めた。

(4) 事業実績

ア. 利用状況	利用者数 54,951人 (うち減免対象者数 5,291人)	利用料収入 11,206,910円 (うち減免対象額 919,390円)
イ. 営業日数	350日	
ウ. 休業日	12月28日から翌年1月4日までの8日間 プール槽清掃に係る休業期間 ・2月14日から2月19日までの6日間 貯湯槽配管漏水の修繕に係る休業期間 ・2月28日から2月29日までの2日間	

17. 売店

(1) 事業概要

職員1名及びパートタイム職員をもって、長府庭園売店、下関市ふれあい健康ランド売店の2店舗を独立採算により運営を行った。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 施設の特色や四季折々に合わせた商品構成、商品レイアウトの変更を行い、お客様の購買意欲を高めることに努めた。
- イ. 施設のオリジナル商品（孫文蓮コースターやココロもカラダも生きカエルタオル）の販売を行い、施設の広報宣伝を行った。
- ウ. 長府庭園売店では、売店入口に常に季節の花を生け、おもてなしの心を大切に接客を心がけた。長府庭園の代名詞ともいえる孫文蓮をPRするため、蓮茶や蓮うどんといった関連商品の販売を行い売上増に努めた。
平成27年11月より売店内の改修を行い、食品販売の営業許可を取得し、ソフトクリーム、コーヒー、抹茶、ぜんざいの販売を開始した。受付窓口で商品の販売をPRし積極的に販売促進に努めた。
- エ. 下関市ふれあい健康ランド売店では、温浴施設の閉鎖に伴い、水泳関連商品の販売が出来ない状態だった。
- オ. 各店舗では商品の品質管理に注意するとともに、常にお客様ニーズの把握に努め、新商品の販売や委託商品での販売促進を行った。
- カ. 下関市内の各公民館や公共施設に清涼飲料水やアイスクリームの自動販売機を設置し、お客様への利便性の確保に努めた。
- キ. 火の山展望台に望遠鏡を、また、下関市ふれあい健康ランドにマッサージ機を設置し、お客様へのサービス向上に努めた。
- ク. 店舗等の売上金やつり錢準備金については、毎日の集計及び帳票作成等、適正かつ厳正に取り扱い処理を行った。
- ケ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 事業実績

ア. 営業状況	経常収益計	8,700,550 円
	・売店収益	57,242 円
	・販売手数料収益	2,086,426 円
	・自動販売機収益	4,350,103 円
	・実費弁償金収益	1,242,715 円
	・遊戯機使用料	237,990 円
	・喫茶事業収益	659,400 円
	・雑収益	66,674 円
イ. 営業日数	長府庭園売店：357日	下関市ふれあい健康ランド売店：9日

18. 駐車場

(1) 事業概要

職員1名をもって、関彦橋（第1、第2、第3）、筋川及び迫町駐車場の管理運営を行った。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 山口県下関土木建築事務所から道路用地を借り受け、月極駐車場を営業した。
- イ. 職員による定期的な巡回点検を行い、事故や火災等の発生を未然に防止するとともに、場内清掃や区画整備など駐車場設備の維持管理を行った。
- ウ. 定期的に植栽地の剪定等を行い、駐車場の衛生と美観の維持に努めた。
- エ. 契約車両以外の不法駐車の発見や通報を受けた際は、直ちに所轄警察署に協力を得て、不法駐車の排除と駐車場の安全、公平な利用の確保を図った。
- オ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより個人情報の保護と適正管理に努めた。

(3) 事業実績

ア. 営業状況	経常収益計	5,824,057 円
	・手数料収益（車庫証明発行）	3,000 円
	・駐車料	5,815,410 円
	・雑収入	5,647 円
イ. 参考	関彦橋（第1、第2、第3）、筋川及び迫町駐車場3箇所の契約台数の合計は、84台であった。	

法人会計

本 社

(1) 事業概要

- ア. 常勤役員 理事長1名及び専務理事1名
- イ. 職員7名及びパートタイム職員をもって業務を実施した。

(2) 事業実績

ア. 下関市や関係外部の機関と連携を図り、また、評議員会や理事会を開催の上、公社の事業を執行した。平成27年6月には、現在より強靭な組織とするよう新たな専務理事を民間企業より迎え入れた。

イ. 下関市より指定管理者として指定を受け、また、委託を受けた施設について、下関市及び関係各機関との連絡調整を図り、効率的かつ効果的な施設運営を行うとともに、実施事業（公益目的事業）や自主事業及びこれらに係る必要な付帯事業についても同様に事業運営を行った。

ウ. 指定管理施設については、指定管理者の指定期間満了に伴い、再度、指定管理者として指定を受けるため、事業所責任者とともに申込書の内容を再構築の上、新たな提案を行った。また、選定委員会に出席し、提案内容のプレゼンテーションを行った結果、すべての施設について再度指定を受けることができた。

また、体育施設については新たに8施設が追加され計26施設となり、管理運営に向けた体育施設統括本部を組織し、事前準備に万全を期した。

なお、きくがわ温泉華陽や菊川老人憩の家も新たに指定管理者として指定を受け、サングリーン菊川と菊川温泉プールとの一体管理に向けた準備も実施した。

エ. 各施設の運営については「最少の経費で最大の効果を上げる。」ことを念頭におき、責任者会議を開催のうえ、業務の円滑化や効率化を図るよう指導を行った。

オ. 平成27年4月にプライバシーマークの認証を取得し、個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムにより業務で取得するすべての個人情報の保護と適正管理に努めた。

カ. 当公社ホームページにより、管理運営を行う施設の事業内容の紹介や施設で開催するイベントなどの情報発信、求人案内など、インターネットを有効活用した広報を実施した。

キ. 平成27年10月及び平成28年2月に開催された下関市公営施設管理公社経営検討委員会や、平成27年8月の下関市出資法人調査特別委員会へ出席のうえ、経営改革推進状況及び今後の取組などの報告を行った。

ク. 毎月、下関市総務部総務課と連絡調整会議を開催し、当公社の経営改善状況や新人事制度の取組状況、利用料金施設や公社独自事業である売店事業などの運営状況、自主事業の開催状況などを報告の上、協議をいただいた。

ケ. 下関市との指定管理に係る協定締結や受託業務契約、当公社から第三者への委託業務に係る契約事務、平成28年度からの電力自由化への対応など、効率かつ円滑に実施した。

コ. 指定管理施設における自主事業の新規開催や満珠荘やサングリーン菊川での宿泊プラン、売店事業における喫茶営業など、お客様へのサービス向上として魅力のある商品を提供するために、各施設の職員とともにP D C Aサイクルを実施のうえ、お客様の増加のための企画立案や施設の告知を実施した。

サ. 当公社の一般職員や非常勤職員の人事、給与、福利厚生に関する業務の一括管理を適正に実施した。また、事業数が多岐にわたることから、会計処理も同様に適正な管理を実施した。

シ. 平成27年度は新人事制度の運用を開始したので、各事業所責任者出席による集合ミーティングを開催し、中小企業診断士による制度内容の指導を受けながら、精度向上に努めた。

ス. 各施設の事業計画書及び収支予算書、事業報告書や収支決算書を策定した。

セ. 職員の資質向上のため、電話応対コンクールへの出場や指定管理施設に必要な資格の取得への支援業務を実施した。また、指定管理者申込書作成のための研修や、粗大ごみ等受付センターの責任者を講師とした当公社職員向け電話応対研修の開催の支援等も実施した。

平成27年度 利用状況表

上 段 27年度

下 段 26年度

NO. 1

月	火の山地区観光施設		下関市勤労青少年ホーム		唐戸市場駐車場		下関市長府体育館		
	火の山立体駐車場	下関市火の山ロープウェイ					下関市長府体育館		長府運動場
	利用台数	利用者数	利用者数	金額	利用台数	金額	利用者数	金額	利用者数
4	台 7,712	人 12,021	人 1,492	円 95,870	台 32,959	円 6,478,730	人 4,857	円 185,963	人 1,809
	7,636	10,727	1,445	89,850	31,181	6,140,190	2,795	185,358	2,145
5	6,444	6,764	1,592	90,680	39,162	8,468,700	2,822	177,868	1,645
	6,498	6,755	1,995	86,160	35,376	7,587,680	2,469	164,698	1,986
6	3,624	2,347	1,588	86,340	30,707	6,053,740	3,439	209,350	1,630
	3,553	2,558	1,779	83,390	29,339	5,447,040	2,721	186,715	1,599
7	3,648	2,362	2,101	97,990	33,468	6,518,970	2,798	198,228	1,389
	3,382	2,094	1,921	98,040	31,334	6,390,990	2,684	216,188	1,814
8	4,489	4,283	1,961	85,920	42,862	9,219,430	2,394	144,518	1,555
	5,088	4,858	1,962	91,750	41,311	9,508,360	2,362	177,488	1,549
9	4,433	0	1,446	84,760	37,513	9,466,490	2,711	182,088	1,575
	5,205	4,002	1,781	87,150	35,213	8,383,630	1,667	110,938	1,760
10	4,477	0	1,758	103,150	33,909	7,209,730	3,056	209,163	1,935
	4,786	4,563	1,714	84,730	31,208	6,367,240	1,591	92,198	1,953
11	4,133	0	1,788	89,860	34,513	5,748,290	2,402	176,008	1,810
	4,692	3,849	1,616	89,030	34,605	6,244,450	1,543	105,278	2,024
12	3,302	0	2,152	91,870	43,271	7,374,600	2,222	143,206	1,445
	3,103	0	1,553	100,200	43,208	7,104,050	6,077	168,624	1,565
1	3,459	0	1,347	94,380	28,502	4,854,330	2,064	150,514	1,320
	3,626	0	1,191	96,380	30,897	5,433,930	6,363	172,288	1,371
2	2,963	0	1,686	99,270	31,256	4,689,840	2,542	180,048	1,515
	3,232	0	1,333	97,430	29,683	4,547,860	2,664	179,095	1,535
3	5,746	6,102	2,180	109,760	35,230	8,030,710	2,927	201,835	1,720
	6,465	5,162	1,626	99,360	37,492	8,522,270	3,221	176,324	2,035
合 計	54,430	33,879	21,091	1,129,850	423,352	84,113,560	34,234	2,158,789	19,348
	57,266	44,568	19,916	1,103,470	410,847	81,677,690	36,157	1,935,192	21,336
差 異	△ 2,836	△ 10,689	1,175	26,380	12,505	2,435,870	△ 1,923	223,597	△ 1,988

対前年比 95.0% 76.0% 105.8% 102.3% 103.0% 102.9% 94.6% 111.5% 90.6%

平成27年度 利用状況表

上 段 27年度

下 段 26年度

NO.2

月	下関市市民プール		長府扇町運動広場	下関市彦島体育館					
				下関市彦島体育館		下関市彦島庭球場		彦島地区公園多目的広場	
	利用者数	金額	利用者数	利用者数	金額	利用者数	金額	利用者数	金額
4	人	円	人	人	円	人	円	人	円
			3,245	2,332	211,871	3,049	146,675	3,204	38,430
5			3,661	2,224	212,168	2,818	100,875	4,057	46,970
			6,190	4,806	268,835	2,983	144,675	4,575	36,600
6			3,682	4,342	232,228	2,869	123,725	3,076	37,820
			3,710	2,597	263,820	2,214	133,950	2,415	50,020
7			2,544	2,588	215,428	1,974	118,450	3,214	46,970
	8,893	1,188,680	4,245	3,321	246,228	3,249	144,225	2,943	39,650
8	9,226	1,182,330	2,246	2,257	209,433	2,440	123,450	2,351	43,920
	16,874	2,269,590	2,755	2,269	239,861	2,919	138,100	4,033	32,330
9	10,020	1,295,040	1,960	2,103	213,188	2,999	101,875	6,701	43,310
			4,880	3,347	243,166	3,223	151,950	3,080	67,100
10			3,741	2,014	212,526	3,002	145,725	2,915	76,860
			5,730	3,417	259,831	3,193	154,400	3,817	57,340
11			4,150	3,537	257,649	2,415	149,465	3,629	57,340
			4,050	3,738	238,690	2,841	148,650	2,816	38,430
12			4,737	3,305	194,447	2,735	156,600	2,872	53,070
			1,720	2,478	201,681	2,284	102,100	2,435	37,210
1			1,430	1,503	165,434	1,291	63,225	2,047	25,010
			895	2,126	166,377	1,739	79,350	1,960	37,210
2			850	1,530	166,885	1,826	98,600	2,634	39,040
			1,305	2,384	188,825	1,593	81,625	2,302	37,820
3			1,485	1,684	184,393	1,426	66,900	1,988	35,990
			4,015	2,563	219,109	2,684	140,975	2,320	68,930
合 計			2,920	2,804	216,521	2,709	136,975	2,105	42,700
	25,767	3,458,270	42,740	35,378	2,748,294	31,971	1,566,675	35,900	541,070
	19,246	2,477,370	33,406	29,891	2,480,305	28,504	1,385,865	37,589	549,000
差 異	6,521	980,900	9,334	5,487	267,989	3,467	180,810	△ 1,689	△ 7,930

対前年比 133.8% 139.5% 127.9% 118.3% 110.8% 112.1% 113.0% 95.5% 98.5%

平成27年度 利用状況表

上 段 27年度

下 段 26年度

NO. 3

月	下関市立美術館		下関市勤労者 総合福祉センター		長 府 庭 園		下関市ふれあい健康ランド	
	利用者数	金額	利用者数	金額	利用者数	金額	利用者数	金額
4	人 1,380	円 54,500	人 3,915	円 730,560	人 4,285	円 522,338	人 1,112	円 78,250
	2,516	59,800	3,156	495,240	5,250	567,886	8,495	1,963,020
5	2,903	77,600	4,306	393,270	5,378	637,946	1,321	87,880
	4,606	93,100	4,107	431,930	5,653	650,862	9,646	2,270,934
6	1,352	37,900	4,327	481,930	5,415	532,798	1,174	74,790
	4,180	81,160	3,653	447,450	5,200	509,926	10,047	2,389,168
7	4,313	667,700	3,885	585,350	3,844	449,094	1,048	81,890
	3,445	259,620	3,265	449,640	3,578	352,932	11,147	2,689,084
8	9,503	1,157,400	3,827	468,880	2,968	302,736	1,075	74,940
	6,888	629,300	3,392	542,580	3,189	322,056	14,547	3,771,436
9	10,819	2,489,100	4,487	381,110	4,430	513,282	1,131	69,630
	4,368	81,300	4,611	509,310	4,717	476,732	10,269	2,398,694
10	16,471	2,161,160	4,337	483,290	6,851	636,884	1,286	86,030
	6,444	52,800	4,651	621,640	6,100	594,136	4,011	681,284
11	4,858	706,840	4,844	522,690	15,532	2,137,200	837	62,970
	4,113	367,540	4,648	508,850	18,082	2,130,758	733	53,840
12	3,271	847,300	3,738	467,440	3,441	471,800	2,135	519,244
	1,838	391,050	4,014	804,240	2,271	279,342	352	32,360
1	2,315	58,100	3,310	356,050	2,023	238,742	1,037	67,590
	4,962	92,200	4,572	645,910	2,632	236,918	1,810	251,382
2	6,886	107,100	4,259	697,490	7,981	851,820	1,108	83,310
	5,759	2,409,600	3,988	576,620	6,747	591,006	9,095	2,133,116
3	4,124	56,300	4,956	337,000	4,693	600,180	1,223	58,320
	7,772	2,911,600	4,753	351,470	7,131	771,162	4,171	734,540
合 計	68,195	8,421,000	50,191	5,905,060	66,841	7,894,820	14,487	1,344,844
	56,891	7,429,070	48,810	6,384,880	70,550	7,483,716	84,323	19,368,858
差 異	11,304	991,930	1,381	△ 479,820	△ 3,709	411,104	△ 69,836	△ 18,024,014

対前年比 119.8% 113.3% 102.8% 92.4% 94.7% 105.4% 17.1% 6.9%

平成27年度 利用状況表

上 段 27年度

下 段 26年度

NO. 4

月	長府毛利邸		粗大ごみ等 受付センター	下関運動公園内 7 体育施設 及び下関市フットサル場		下関市満珠荘		
	利用者数	金額		受付件数	利用者数	金額	宿泊者数	浴場利用者数
4	人 3,578	円 580,040	件 11,483	人 29,478	円 1,629,302	人 402	人 3,973	円 10,220,133
	4,026	534,780	12,279	27,727	1,830,514	383	3,420	8,481,219
5	5,271	814,400	12,346	28,318	2,326,269	421	3,569	8,040,183
	5,494	752,360	11,063	24,923	1,601,079	431	3,404	9,364,055
6	3,071	449,200	11,620	22,592	2,127,707	319	3,572	7,107,300
	3,642	493,250	11,230	23,505	1,539,848	286	2,840	5,997,383
7	2,288	348,900	12,311	26,359	1,664,338	486	3,458	8,023,199
	2,304	316,500	12,183	27,225	1,522,682	374	2,676	6,545,954
8	3,454	510,000	11,385	23,862	1,778,916	779	3,512	10,431,719
	2,834	407,320	9,953	20,660	1,575,697	656	2,830	9,512,526
9	4,712	746,500	12,212	34,108	1,813,502	415	3,203	7,722,458
	3,026	466,180	12,301	31,586	1,766,380	270	2,661	6,226,438
10	6,193	900,220	13,417	26,177	2,138,244	479	3,841	9,597,232
	4,379	662,420	12,473	25,627	1,757,996	381	3,211	7,624,583
11	12,852	1,750,420	12,843	20,770	1,602,977	476	3,862	9,434,525
	11,037	1,631,960	11,675	20,206	1,570,955	463	3,412	9,094,885
12	3,676	517,020	15,730	20,715	1,529,412	467	4,126	9,826,669
	2,214	342,720	15,083	15,117	1,209,026	399	4,266	9,078,738
1	2,273	300,820	7,885	16,488	1,298,162	415	4,970	8,936,009
	2,460	348,360	8,665	20,898	1,388,309	358	4,824	8,457,129
2	8,267	1,013,700	8,261	18,765	1,419,350	388	4,245	8,452,787
	7,816	887,900	7,541	18,628	1,445,061	311	3,668	7,314,962
3	7,581	931,160	11,442	25,204	2,314,430	482	4,370	9,448,578
	7,475	1,098,420	9,858	23,349	2,277,242	474	4,664	10,159,957
合 計	63,216	8,862,380	140,935	292,836	21,642,609	5,529	46,701	107,240,797
	56,707	7,942,170	134,304	279,451	19,484,789	4,786	41,876	97,857,834
差 異	6,509	920,210	6,631	13,385	2,157,820	743	4,825	9,382,963

対前年比 111.4% 111.5% 104.9% 104.7% 111.0% 115.5% 111.5% 109.5%

平成27年度 利用状況表

上 段 27年度

下 段 26年度

NO. 5

月	下関市営宿舎 サングリーン菊川			下関市菊川温泉プール	
	宿泊者数	浴場利用者数	金額	利用者数	金額
4	人 397	人 2,062	円 12,385,879	人 3,508	円 762,625
	266	1,404	7,340,039	2,583	507,435
5	579	2,184	9,480,131	4,805	1,028,465
	346	1,320	11,067,916	3,069	509,325
6	340	1,920	6,823,753	5,579	1,192,785
	198	1,229	6,684,686	3,795	690,780
7	452	1,694	8,829,842	8,358	1,740,885
	319	1,299	6,467,701	5,388	990,830
8	774	2,520	12,211,446	7,693	1,723,015
	522	1,828	10,156,662	6,082	1,293,015
9	74	337	1,403,136	5,111	1,069,500
	321	1,516	5,870,480	3,693	706,180
10	566	2,426	8,790,335	4,267	753,140
	550	1,624	8,960,589	4,468	847,000
11	568	2,050	10,135,201	3,379	615,110
	591	1,835	10,744,049	3,603	730,140
12	483	2,304	12,229,953	2,777	510,860
	432	2,099	12,241,093	2,582	467,810
1	534	2,770	11,741,340	3,074	588,635
	513	2,656	12,205,470	2,638	507,115
2	283	2,217	7,548,789	2,551	480,935
	423	2,654	9,469,440	1,189	179,190
3	550	2,183	10,924,688	3,849	740,955
	510	2,805	10,671,350	1,866	409,210
合 計	5,600	24,667	112,504,493	54,951	11,206,910
	4,991	22,269	111,879,475	40,956	7,838,030
差 異	609	2,398	625,018	13,995	3,368,880

対前年比 112.2% 110.7% 100.5% 134.1% 142.9%

財務諸表及び附属明細書並びに財産目録

貸 借 対 照 表	30
正味財産増減計算書	31
貸借対照表内訳表	33
正味財産増減計算書内訳表	35
財務諸表に対する注記	37
附属明細書	39
財産目録	40

貸 借 対 照 表

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	100,979,518	102,413,973	△ 1,434,455
現金	416,921	377,230	39,691
普通預金	90,562,597	92,036,743	△ 1,474,146
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
つり銭準備金	2,584,000	2,464,000	120,000
売掛金	2,132,309	1,681,910	450,399
未収金	3,299,088	2,649,738	649,350
前払金	73,040	109,308	△ 36,268
商品	208,385	85,230	123,155
原材料	892,227	959,105	△ 66,878
貯蔵品	138,944	167,947	△ 29,003
流動資産合計	110,307,511	110,531,211	△ 223,700
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	11,000,000	11,000,000	0
基本財産合計	11,000,000	11,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	33,625,663	34,661,183	△ 1,035,520
特定資産合計	33,625,663	34,661,183	△ 1,035,520
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	2	△ 1
什器備品	7	7	0
建物附帯設備	3,257,077	3,910,055	△ 652,978
機械装置	737,610	1,073,667	△ 336,057
工具器具備品	607,500	810,000	△ 202,500
貸付金	0	0	0
その他固定資産合計	4,602,195	5,793,731	△ 1,191,536
固定資産合計	49,227,858	51,454,914	△ 2,227,056
3 繰延資産			
繰延資産	102,858		102,858
繰延資産合計	102,858		102,858
資産の部合計	159,638,227	161,986,125	△ 2,347,898
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	3,803,945	4,060,163	△ 256,218
未払金	46,845,680	38,746,162	8,099,518
未払法人税等	71,000	71,000	0
未払消費税等	7,715,244	16,562,262	△ 8,847,018
前受金	1,326,900	1,484,100	△ 157,200
預り金	1,458,407	1,445,468	12,939
賞与引当金	12,871,365	12,466,700	404,665
流動負債合計	74,092,541	74,835,855	△ 743,314
2 固定負債			
退職給付引当金	40,099,028	41,731,933	△ 1,632,905
借入金	0	0	0
固定負債合計	40,099,028	41,731,933	△ 1,632,905
負債の部合計	114,191,569	116,567,788	△ 2,376,219
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	45,446,658	45,418,337	28,321
(うち基本財産への充当額)	(11,000,000)	(11,000,000)	(0)
正味財産の部合計	45,446,658	45,418,337	28,321
負債及び正味財産合計	159,638,227	161,986,125	△ 2,347,898

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	11,060	11,000	60
事業収益			
施設管理料	514,812,961	539,480,029	△ 24,667,068
介護予防事業収益	0	360,000	△ 360,000
受講料収益	9,084,781	10,921,575	△ 1,836,794
商品販売収益	466,600	603,200	△ 136,600
施設利用料収益	54,705,511	48,681,045	6,024,466
飲食料収益	125,202,367	124,463,524	738,843
入浴料収益	30,465,580	27,582,260	2,883,320
入湯税収益	1,346,600	1,287,450	59,150
売店収益	1,194,409	1,357,637	△ 163,228
販売手数料収益	3,483,868	4,122,420	△ 638,552
自動販売機収益	6,142,877	6,312,897	△ 170,020
手数料収益	700,345	664,866	35,479
実費弁償金収益	1,334,531	1,444,236	△ 109,705
遊技機使用料収益	319,220	447,762	△ 128,542
駐車料収益	5,815,410	5,633,732	181,678
参加料収益	814,382	0	814,382
喫茶事業収益	659,400	0	659,400
受取手数料			
全国市長会保険料事務	121,212	0	121,212
下関市職員O B 親和会事務	400,000	0	400,000
雑収益			
受取利息	52,227	51,842	385
雑収益	1,095,291	2,657,243	△ 1,561,952
経常収益計	758,228,632	776,082,718	△ 17,854,086
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	226,544,120	223,555,917	2,988,203
臨時雇賃金	74,368,619	76,156,097	△ 1,787,478
賞与引当金繰入額	10,932,884	10,684,365	248,519
退職給付費用	9,927,346	6,461,798	3,465,548
法定福利費	39,811,892	40,112,920	△ 301,028
旅費交通費	2,767,215	2,696,408	70,807
通信運搬費	3,929,245	3,992,037	△ 62,792
減価償却費	1,191,535	1,435,050	△ 243,515
広告宣伝費	4,132,068	4,622,140	△ 490,072
手数料	7,419,863	4,729,791	2,690,072
消耗什器備品費	1,139,788	946,180	193,608
消耗品費	15,249,335	15,823,959	△ 574,624
修繕費	14,252,002	13,557,204	694,798
印刷製本費	3,788,239	3,781,355	6,884
燃料費	11,216,342	13,532,323	△ 2,315,981
光熱水料費	84,691,950	95,693,891	△ 11,001,941
賃借料	13,285,037	14,456,370	△ 1,171,333
保険料	1,801,013	1,832,406	△ 31,393
諸謝金	5,218,269	5,204,232	14,037
租税公課	31,055,462	30,892,506	162,956
支払負担金	163,200	103,700	59,500
報酬	630,000	0	630,000
委託費	96,630,113	95,573,883	1,056,230
交際費	23,000	49,729	△ 26,729
行事費	95,625	112,307	△ 16,682
研修費	140,494	94,600	45,894
商品仕入	2,422,079	2,171,864	250,215

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
原材料費	46,554,697	45,048,065	1,506,632
寄付金	480,048	742,045	△ 261,997
雑費	13,608	1,116	12,492
管理費			
役員報酬	5,353,815	3,076,960	2,276,855
給料手当	23,077,099	28,833,590	△ 5,756,491
臨時雇賃金	48,240	35,025	13,215
役員賞与引当金繰入額	355,000	0	355,000
賞与引当金繰入額	1,478,616	1,782,335	△ 303,719
退職給付費用	1,649,154	6,618,202	△ 4,969,048
法定福利費	4,764,278	5,545,728	△ 781,450
福利厚生費	548,323	608,445	△ 60,122
会議費	31,646	46,515	△ 14,869
旅費交通費	540,956	719,496	△ 178,540
通信運搬費	509,954	495,712	14,242
手数料	243,030	1,363,386	△ 1,120,356
消耗品費	348,961	531,639	△ 182,678
修繕費	70,956	17,268	53,688
印刷製本費	200,880	50,563	150,317
燃料費	138,274	155,949	△ 17,675
光熱水料費	420,127	522,959	△ 102,832
賃借料	2,030,976	1,623,024	407,952
保険料	207,240	202,750	4,490
租税公課	3,007,432	3,576,606	△ 569,174
支払負担金	135,600	130,600	5,000
報酬	1,708,200	2,284,200	△ 576,000
委託費	293,613	109,089	184,524
交際費	27,000	10,000	17,000
研修費	901,390	732,374	169,016
雑費	50,200	0	50,200
減価償却費	102,857	0	102,857
経常費用計	758,118,905	773,136,673	△ 15,017,768
評価損益等調整前当期経常増減額	109,727	2,946,045	△ 2,836,318
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	109,727	2,946,045	△ 2,836,318
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	1	100	△ 99
当期経常外増減額	△ 1	△ 100	99
他会計振替額	0	0	0
他会計からの繰入額	0	0	0
他会計への繰出額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	109,726	2,945,945	△ 2,836,219
法人税、住民税及び事業税	81,405	83,732	△ 2,327
当期一般正味財産増減額	28,321	2,862,213	△ 2,833,892
一般正味財産期首残高	45,418,337	42,556,124	2,862,213
一般正味財産期末残高	45,446,658	45,418,337	28,321
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	45,446,658	45,418,337	28,321

貸借対照
平成28年3

勘定科目	実施事業等会計	その他		
		施設管理	満珠荘	サングリーン菊川
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	1,007,308	86,408,256	2,762,914	2,466,701
現金		255,300		110,323
普通預金	1,007,308	86,152,956	2,762,914	2,356,378
定期預金				
つり銭準備金			331,000	286,000
売掛金	40,100	2,141,594	1,093,934	1,038,375
未収金			53,971	393,009
前払金	23,040	50,000		
商品			63,088	145,297
原材料			406,739	485,488
貯蔵品				7,361
流動資産合計	1,070,448	88,599,850	4,711,646	4,822,231
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金				
基本財産合計	0	0	0	0
(2) 特定資産				
退職給付引当資産				
特定資産合計	0	0	0	0
(3) その他固定資産				
車両運搬具				
什器備品			3,257,077	
建物附帯設備			737,610	
機械装置			607,500	
工具器具備品				
貸付金				
その他固定資産合計	0	0	4,602,187	0
固定資産合計	0	0	4,602,187	0
3 繰延資産				
繰延資産				
繰延資産合計				
資産の部合計	1,070,448	88,599,850	9,313,833	4,822,231
II 負債の部				
1 流動負債				
買掛金				
未払金	309,400	30,992,256	1,605,093	2,198,852
未払法人税等			5,877,576	5,650,921
未払消費税等	42,165	6,199,346		
前受金		824,900	662,906	425,480
預り金	15,518	18,210		
賞与引当金	431,970	8,559,086	171,765	172,002
法人税充当金			748,093	1,256,200
流動負債合計	799,053	46,593,798	9,065,433	9,703,455
2 固定負債				
退職給付引当金				
借入金		8,152,748	597,384	431,522
固定負債合計	0	8,152,748	68,257,000	5,450,000
負債の部合計	799,053	54,746,546	68,854,384	5,881,522
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
2 一般正味財産	271,395	33,853,304	△ 68,605,984	△ 10,762,746
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産の部合計	271,395	33,853,304	△ 68,605,984	△ 10,762,746
負債及び正味財産合計	1,070,448	88,599,850	9,313,833	4,822,231

表 内 訳 表

月31日現在

(単位：円)

会計	売店	駐車場	小計	法人会計	内部取引消去	法人合計
				法人会計		
	11,477,672	3,264,273	106,379,816	△ 6,407,606		100,979,518
	51,298		416,921			416,921
	1,426,374	3,264,273	95,962,895	△ 6,407,606		90,562,597
	10,000,000		10,000,000			10,000,000
	254,000	20,000	891,000	1,693,000		2,584,000
	505,870	14,544	2,132,309			2,132,309
			3,108,988	150,000		3,299,088
			50,000			73,040
			208,385			208,385
			892,227			892,227
	131,583		138,944			138,944
	12,369,125	3,298,817	113,801,669	△ 4,564,606	0	110,307,511
				11,000,000		11,000,000
	0	0	0	11,000,000	0	11,000,000
				33,625,663		33,625,663
	0	0	0	33,625,663	0	33,625,663
	5		5	1		1
			3,257,077	2		7
			737,610			3,257,077
			607,500			737,610
	38,757,000	950,000	39,707,000	34,000,000	△ 73,707,000	607,500
	38,757,005	950,000	44,309,192	34,000,003	△ 73,707,000	4,602,195
	38,757,005	950,000	44,309,192	78,625,666	△ 73,707,000	49,227,858
				102,858		102,858
				102,858		102,858
	51,126,130	4,248,817	158,110,861	74,163,918	△ 73,707,000	159,638,227
	706,236	58,290	3,803,945			3,803,945
			43,285,279	3,251,001		46,845,680
				71,000		71,000
	17,454	502,000	7,287,732	385,347		7,715,244
		6,852	1,326,900			1,326,900
		42,400	386,283	1,056,606		1,458,407
			10,605,779	1,833,616		12,871,365
	723,690	609,542	66,695,918	6,597,570	0	74,092,541
	26,196		9,207,850	30,891,178		40,099,028
			73,707,000		△ 73,707,000	
	26,196	0	82,914,850	30,891,178	△ 73,707,000	40,099,028
	749,886	609,542	149,610,768	37,488,748	△ 73,707,000	114,191,569
	50,376,244	3,639,275	8,500,093	36,675,170	0	45,446,658
	(0)	(0)	(0)	(11,000,000)	(0)	(11,000,000)
	50,376,244	3,639,275	8,500,093	36,675,170	0	45,446,658
	51,126,130	4,248,817	158,110,861	74,163,918	△ 73,707,000	159,638,227

正味財産増減計算書内訳表
平成29年1月1日～6月30日まで

勘定科目	実施事業等会計	販売管理			販売会計			販売会計			販売会計			販売会計			法人会計		
		販売額	販売原価	販売税	販売額	販売原価	販売税	販売額	販売原価	販売税	販売額	販売原価	販売税	販売額	販売原価	販売税	販売額	販売原価	販売税
1 税込売上高(販売の部)																			
1. 経常収益																			
基本的営業収益	0	0	0	1,208,000	33,766,000	0	0	0	514,812,961	0	0	14,060	0	0	0	0	0	1,060	
人手貯蓄受取利息						93,600	0		5,503,006									514,812,961	
事業収益	0	479,838,961	5,475,406	0	26,750,650	27,954,361	0	0	466,600	0	0	0	0	0	0	0	0	9,083,478	
施設管理料	0	466,600	0	0	57,385,696	61,647,081	0	0	54,705,511	0	0	0	0	0	0	0	0	54,705,511	
受講料収益	0	2,089,390	0	0	18,626,729	11,838,360	0	0	125,202,367	0	0	0	0	0	0	0	0	125,202,367	
商品販売収益	0	0	0	0	0	1,346,600	0	0	1,346,600	0	0	0	0	0	0	0	0	1,346,600	
人湯料収益	0	0	0	0	332,590	80,4577	0	0	1,191,409	0	0	0	0	0	0	0	0	1,191,409	
旅券収益	0	0	0	0	1,397,442	0	0	2,086,126	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,483,368	
自動販売機収益	0	0	0	0	971,811	820,963	0	0	4,350,103	0	0	0	0	0	0	0	0	6,142,877	
手数料収益	0	47,000	0	0	0	650,315	0	0	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	700,315	
支度金収益	0	0	0	0	0	91,816	0	0	1,242,715	0	0	0	0	0	0	0	0	1,331,531	
支度金預金収益	0	0	0	0	84,230	0	0	2,337,990	0	0	0	0	0	0	0	0	0	319,220	
遊技施用料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	5,815,110	0	0	0	0	0	0	0	0	5,815,110	
駐車料収益	0	0	0	0	359,550	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	814,382	
参加料収益	0	0	0	0	0	0	0	659,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	659,400	
喫茶事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
音響物販賣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本社管理費収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取手料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会員料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
下賃料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
押金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
預貯金収益	0	0	0	0	3,750	6,033	0	1,037	10,730	719	14,181	0	0	0	0	0	0	52,097	
3,973,791	438,488,197	107,210,797	142,861,093	8,700,550	55,914	848,353	0	4,928	919,008	719	37,872	0	0	0	0	0	0	1,095,291	
(2) 経常費用																			
事業費																			
給料手当	7,757,738	159,831,814	25,623,083	28,149,170	3,492,733	1,439,592	218,786,392	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	226,541,120	
賃料荷物費	0	28,591,802	19,159,225	24,771,487	1,846,405	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71,368,619	
賞与引当金繰入金	327,105	8,559,086	748,093	1,256,290	957,372	0	0	0	42,460	0	0	0	0	0	0	0	0	10,932,884	
退職給付費用	319,290	7,815,874	778,704	0	0	0	0	26,196	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,927,316	
法定福利費	932,335	26,154,778	5,424,950	6,080,092	613,727	276,010	38,875,557	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39,814,892	
旅費交通費	0	1,190,179	639,986	753,746	37,818	45,426	2,767,215	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,767,215	
通信運搬費	0	2,101,523	545,146	1,061,066	18,810	0	70,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,929,215	
機械器具費	0	0	1,191,525	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,191,525	
広告宣伝費	100,716	6,17,227	1,310,910	2,043,185	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,031,352	
手数料	0	552,051	1,081,433	2,756,066	30,310	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
消耗什器備品費	0	40,13638	408,120	1,036,000	0	0	37,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,139,788	
消耗品費	344,717	2,292,441	5,839,304	144,071	5,839,304	0	0	62,218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,219,325	
修繕費	0	12,398,746	389,310	1,046,766	0	0	417,450	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,252,002	
備附金	0	2,993,251	700,596	73,872	20,520	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,788,239	
消耗公課	42,405	50,826	87,573	11,077,913	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,216,312	
光热水料費	0	10,414,011	16,902,516	16,612,066	1,113,028	289,670	81,691,950	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81,691,950	
賃借料	371,227	3,290,685	4,815,331	3,262,672	937,282	617,837	12,916,810	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,285,037	
保険料	116,410	1,014,026	176,430	417,507	60,560	46,080	14,901,618	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,301,013	
会員料	2,018,000	3,122,299	0	48,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,218,269	
会員公課	42,405	20,763,251	3,319,172	6,427,314	302,019	201,511	31,013,297	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,015,462	
支払負担金	0	30,000	10,000	109,290	14,000	0	163,290	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	163,290	
他額	0	0	0	0	0	315,000	7,662,583	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	630,000	
委託費	0	78,229,997	10,210,733	7,662,583	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96,630,113	

支払手数料	0	41,809	0	23,000	0	23,000	0
支払手数料	0	136,194	0	53,816	0	53,816	0
研究費	0	1,112,861	195,931	46,106	0	55,625	0
商品(仕入)	0	37,475	20,964,959	312,128	0	110,494	0
販売料費	323,310	475,018	0	5,000	0	2,422,079	0
寄付金	0	0	13,668	0	0	46,551,697	0
積荷	0	0	0	0	0	480,018	0
管理費	254,000	46,082,000	10,000	288,000	623,000	1,236,000	48,239,000
本社費	0	0	0	0	0	0	0
管理費	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0
役員賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0
手数料	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0	0	0
機械器具費	0	0	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0
保供料	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0
預備	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0
受取費	0	0	0	0	0	0	0
研修費	0	0	0	0	0	0	0
報奨費	0	0	0	0	0	0	0
被傭労働費	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	12,966,913	461,891,532	129,269,883	146,872,601	11,006,5,862	5,301,264	745,101,145
諸種収益等調整額(期初期終差額)	△ 8,993,152	26,990,395	△ 13,029,086	△ 4,008,511	△ 2,365,312	529,793	8,110,279
貸倒損益等計	0	0	0	0	0	0	0
△ 8,993,152	26,990,395	△ 13,029,086	△ 4,008,511	△ 2,365,312	529,793	8,110,279	992,600
2. 経常当期経常収益	0	0	0	0	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外収益額	0	0	0	0	0	0	0
他会計収益額	0	0	0	0	0	0	0
他会計方の織入額	0	0	0	0	0	0	0
他会計へ織出額	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般明細財産額	71,809	△ 2,815,821	△ 14,137,659	△ 4,008,511	△ 2,365,312	529,793	△ 22,804,513
法人税、法人税控除引当額	23	179	109	182	14,658	121	2,252
当期法人税控除額	71,786	△ 2,816,903	△ 14,137,793	△ 4,008,693	△ 2,366,970	529,669	△ 22,806,795
税率転換前純益	199,609	36,669,307	△ 5,468,186	△ 6,754,053	52,743,214	3,116,606	31,306,388
税率転換後純益	271,395	33,853,301	△ 1,083,603	0	0	0	0
税率転換前純益	0	29,806,219	1,108,603	0	0	30,914,822	21,819,861
税率転換後純益	0	△ 8,993,152	△ 13,029,086	△ 4,008,511	△ 2,365,312	529,793	△ 22,804,513
税率転換前純益	0	71,809	△ 2,815,821	△ 14,137,659	△ 4,008,511	△ 2,365,312	529,793
税率転換後純益	0	23	179	109	182	14,658	121
当期経常外収益額	0	0	0	0	0	0	0
他会計収益額	0	0	0	0	0	0	0
他会計方の織入額	0	0	0	0	0	0	0
他会計へ織出額	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般明細財産額	0	0	0	0	0	0	0
法人税、法人税控除引当額	0	0	0	0	0	0	0
当期法人税控除額	0	0	0	0	0	0	0
税率転換前純益	0	0	0	0	0	0	0
税率転換後純益	0	0	0	0	0	0	0
III 経常利益未結算	271,395	33,853,301	△ 68,605,981	△ 10,762,746	50,376,214	3,639,275	8,560,093
							36,675,170
							0
							45,416,658

財務諸表に対する注記

1. 繼続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を適用している。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法は、最終仕入原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法による。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 翌期支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、退職手当規程に基づく算定額（自己都合要支給額）から、中小企業退職金共済制度により支給される額を差し引いた要支給見込額の一部を計上している。（残額は、今後の収益により補填予定）

(4) 消費税等の会計処理

税込方式による。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	11,000,000	0	0	11,000,000
小 計	11,000,000	0	0	11,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	34,661,183	0	1,035,520	33,625,663
小 計	34,661,183	0	1,035,520	33,625,663
合 計	45,661,183	0	1,035,520	44,625,663

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	11,000,000	(0)	(11,000,000)	(0)
小 計	11,000,000	(0)	(11,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	33,625,663	(0)	(0)	(33,625,663)
小 計	33,625,663	(0)	(0)	(33,625,663)
合 計	44,625,663	(0)	(11,000,000)	(33,625,663)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具（ミニキャブトラック）	790,000	789,999	1
小 計	790,000	789,999	1
什器備品（本社応接セット）	240,000	239,999	1
什器備品（本社MSシュレッダー231MA）	145,000	144,999	1
什器備品（火の山展望台望遠鏡3台）	849,000	848,997	3
什器備品（長府庭園売店ショーケースカウンター）	237,000	236,999	1
什器備品（ヘルシーランド売店冷蔵オーブンケース）	660,000	659,999	1
小 計	2,131,000	2,130,993	7
建物付帯設備（内装工事）	976,500	519,417	457,083
建物付帯設備（電気工事）	819,000	435,640	383,360
建物付帯設備（給排水・ガス工事）	1,382,850	735,563	647,287
建物付帯設備（空調設備）	3,780,000	2,010,653	1,769,347
小 計	6,958,350	3,701,273	3,257,077
機械装置（飲食店業務用設備）	3,493,550	2,755,940	737,610
小 計	3,493,550	2,755,940	737,610
工具器具備品（売店陳列棚）	972,000	364,500	607,500
小 計	972,000	364,500	607,500
合 計	14,344,900	9,742,705	4,602,195

6. 繰延資産の支出金額、当期償却額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	当期償却額	当期末残高
プライバシーマーク使用料	205,715	102,857	102,858

附 屬 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」に記載しているため、省略する。

2. 引当金の明細

(1) 賞与引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	12,466,700	12,766,500	12,361,835		12,871,365

(2) 退職給付引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	41,731,933	2,100,000	3,732,905		40,099,028

財産目録

平成28年 3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			100,979,518
現金	手元保管(売店) 手元保管(サングリーン) 手元保管(自主事業)	運転資金として(3/31売上分) 運転資金として(3/31売上分) 運転資金として(3/31受講料受領分)	416,921
普通預金	山口銀行 本店 口座No. 6470288 山口銀行 本店 口座No. 0410864 山口銀行 長府支店 口座No. 282394 山口銀行 新下関駅前支店 口座No. 5015587 山口銀行 本店 口座No. 5024095 山口銀行 田部支店 口座No. 5006785 山口銀行 本店 口座No. 5018803 山口銀行 本店 口座No. 5138343 山口銀行 本店 口座No. 5129165 山口銀行 長府支店 口座No. 5019597 山口銀行 彦島支店 口座No. 5020294 山口銀行 長府東支店 口座No. 5018043 山口銀行 彦島支店 口座No. 5020304 山口銀行 新下関駅前支店 口座No. 5046486 山口銀行 長府支店 口座No. 5019580 山口銀行 長府東支店 口座No. 5021926 山口銀行 東駅出張所 口座No. 5016346 山口銀行 田部支店 口座No. 5011890 山口銀行 本店 口座No. 5170408 山口銀行 本店 口座No. 5170099 山口銀行 彦島支店 口座No. 5034525 山口銀行 東駅出張所 口座No. 5025249 山口銀行 長府東支店 口座No. 5029436 山口銀行 吉見支店 口座No. 5020582	運転資金として(施設管理・法人会計) ※退職給付引当金の一部金額を含む 運転資金として(売店:本社) 運転資金として(売店:長府庭園) 運転資金として(売店:ヘルシーランド) 運転資金として(駐車場) 運転資金として(サングリーン菊川・温泉プール) 運転資金として(満珠荘) 運転資金として(夷施事業) 運転資金として(自主事業) 運転資金として(自主事業:毛利邸) 運転資金として(自主事業:彦島体育館) 運転資金として(自主事業:長府体育館) 運転資金として(自主事業:青少年ホーム) 運転資金として(自主事業:ヘルシーランド) 運転資金として(自主事業:長府庭園) 運転資金として(自主事業:アクティブセンター) 運転資金として(自主事業:下関運動公園) 運転資金用として(華陽) 運転資金用として(憩の家) 運転資金用として(体育施設) 運転資金用として(彦島体育館) 運転資金用として(下関運動公園) 運転資金用として(長府体育館) 運転資金用として(吉見体育館)	90,562,597
定期預金	西中国信用金庫 下関市役所出張所 定期預金 No. 0036698		10,000,000
つり銭準備金			2,584,000
売掛金		クレジットカード利用者売上等	2,132,309
未収金		美術館受託料、自動販売機販売手数料(3ヶ月分)等	3,299,088
前払金		有証・貨紙幣類年建運送保険等	73,040
商品		自販機販売用飲料、商品	208,385
原材料		食材・飲料等	892,227
貯蔵品		商品(菓子類)、名入れタオル、コースター等	138,944
流動資産合計			110,307,511

財産目録

平成28年 3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(固定資産)				
基本財産	定期預金	西中國信用金庫 下関市役所出張所 定期預金 No. 0035846 11,000,000円		11,000,000
特定資産	退職給付引当資産	西中國信用金庫 下関市役所出張所 定期預金 No. 0037466 27,682,563円 山口銀行 本店 定期預金 No. 410864-018 5,943,100円	※退職給付引当金との差額分は、普通預金 山口銀行 本店 口座No. 6470288に含まれる	33,625,663
その他固定資産	車両運搬具 什器備品 建物附帯設備 機械装置 工具器具備品 貸付金		車両運搬具1台（ミニキャブトラック） 望遠鏡3台・ショーケース等 厨房等の給排水設備等 厨房の機械装置 売店陳列棚	1 7 3,257,077 737,610 607,500
固定資産合計				49,227,858
(繰延資産)	繰延資産		プライバシーマーク使用料	102,858
繰延資産合計				102,858
資産合計				159,638,227
(流動負債)	買掛金 未払金 未払法人税等 未払消費税等 前受金 預り金 賞与引当金		食材・飲料等 委託等の業者支払・退職金の支払等 平成27年度法人税納付のため 平成27年度第4期消費税納付のため 平成28年度分自主事業講座受講料、駐車場収入 雇用保険料、3月分市・県民税及び所得税 当会計年度に帰属する額	3,803,945 46,845,680 71,000 7,715,244 1,326,900 1,458,407 12,871,365
流動負債合計				74,092,541
(固定負債)	退職給付引当金 借入金		職員に対する退職金の支払いに備えたもの	40,099,028
固定負債合計				40,099,028
負債合計				114,191,569
正味財産				45,446,658

監査報告

平成28年5月11日

一般財団法人下関市公営施設管理公社

理事長 波多野 実 様

監事 井上 浩

監事 坂井 孝義

私たち監事は、当法人の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの平成27年度の理事の職務の執行について、監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する同法第99条第1項の規定に基づき、業務及び会計の監査を行い、下記のとおり報告する。

記

1 監査の方法及びその内容

- (1)業務監査については、閲覧、質問など必要と思われる監査手続を用いて事業報告及びその附属明細書並びに理事の職務の執行を監査した。
- (2)会計監査については、閲覧、証憑突合など必要と思われる監査手続を用いて貸借対照表及び正味財産増減計算書(財務諸表に対する注記を含む。以下「計算書類」という。)並びにその附属明細書を監査した。
- (3)計算書類及び附属明細書に基づいて作成されている公益目的支出計画実施報告書を監査した。

2 監査意見

- (1)事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (2)理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないものと認める。
- (3)計算書類及びその附属明細書は、会計帳簿又はこれに関する資料の記載金額と一致し、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示していると認める。
- (4)公益目的支出計画実施報告書は、事業報告、計算書類及びこれらの附属明細書の記載内容と一致し、法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認める。

以上